

府中市生ごみ資源循環型 モデル事業実施報告書 (キエー口)

府中市生活環境部ごみ減量推進課

平成28年4月

目次

第1章 ベランダ de キエー口による生ごみの個別処理の検証

- 1 事業概要 … p. 3
- 2 検証実施手順 … p. 4-5
- 3 葉山町への視察について … p. 6-7
- 4 全体集計… p. 8
- 5 検証終了後アンケート集計結果 …p. 9-12
- 6 まとめ … p. 13-14

第2章 集合住宅での一括処理を想定した大型キエー口による生ごみ処理の検証

- 1 事業概要 … p. 15
- 2 検証開始までの過程 … p. 16-17
- 3 検証実験実施方法 … p. 18-19
- 4 利用記録の集計結果 … p. 20-24
- 5 検証終了後アンケート集計結果 … p. 25-26
- 6 まとめ … p. 27-29

【資料編】

ベランダ de キエー口使用報告書集計結果

- (1) 世帯別集計… p. 31-62
- (2) 月別集計… p. 63-77

第1章

ベランダ de キューロによる生ごみの個別処理の検証

1 事業概要

生ごみの減量化を推進する新たな取組みとして、微生物のはたらきを利用し、生ごみを分解することができる消滅型の生ごみ処理機であるキューロを一般家庭にて使用することで、減量効果等の検証を行った。

(1) 実施期間

平成27年8月1日から平成28年1月31日

(2) 検証件数

10世帯

(3) 検証対象

ベランダ de キューロ（高さ78cm×幅94.5cm×奥行48cm）

(4) 実施内容

ア キューロへの生ごみの投入及び管理

イ 月1回程度のキューロの使用経過報告

ウ その他、使用状況の確認などへの協力



2 検証実施手順

(1) モニター協力者決定までの流れ

広報ふちゅう（6月11日号）にて、キエーロのモニター募集の記事を掲載したところ、応募締切日である平成27年6月25日までに84世帯の応募があった。この中から、書類選考及び実地調査を実施し、10世帯を選定した。なお、応募倍率は8.4倍であった。

(2) キエーロの搬入

6月12日に、キエーロ10台分の部品が現業事務所へと搬入され、キエーロ葉山の松本氏にお越しいただき、組立作業を行った。

(3) キエーロの設置

7月14日に選考結果を通知後、事業開始までの約2週間で全10世帯へキエーロ及び土、攪拌用のスコップを運び込んだ。なお、集合住宅への土の搬入に際しては、床にこぼれないよう土のう袋やプラスチックケースを使用した。



←キエーロの組立作業中の風景。この後、断熱材とふたを取り付けた。

(4) 事前調査

まず、各モニターの世帯の家族構成やキエーロを使用する前の燃やすごみの量、キエーロ以外の生ごみ処理機使用経験の有無を把握するために事前調査を行った。

(5) 検証開始

8月から翌年1月までの半年間にわたる生ごみの投入回数や、分解までの日数、投入量、投入物等の情報を得るために、月一回の報告書の提出を依頼し、集計を行った。

また、9月13日にキエーロの発案者である松本信夫氏を招いて、モニター世帯を対象とした講習会を実施し、12名が出席した。会の中では、モニターによる検証が始まってから1か月間使用してみたの感想や、使用方法等について情報提供が行われ、活発な意見交換がなされた。

検証期間中に虫が発生した等の問い合わせなどがあったところについては個別に訪問し、状況確認を行った。

(6) 検証終了後

各モニターへ本検証実験全体に関するアンケートを行い、その後半年間の報告書とアンケートの集計結果についての報告会を実施した。



↑講習会の模様。講習会終了後も個別に相談にのっていただいた。

3 葉山町への視察について

モニター向け講習会の打合せを兼ねて、平成27年8月31日に葉山町にあるキエーロ葉山の松本氏宅へ視察を行った。視察の中で、松本氏からキエーロの使用方法等について、話を伺い、実際に使っているところを見せていただいた。



① 生ごみは容器に溜めておく。臭いが移りにくいステンレスやホーローの容器が好ましいとのこと。

② 溜めた生ごみを約30cmほど掘ったところに投入する。



③ 生ごみと土を泥団子状になるようにかき混ぜる。





④ ③の拡大写真。よく混ぜていないと分解は進まない。



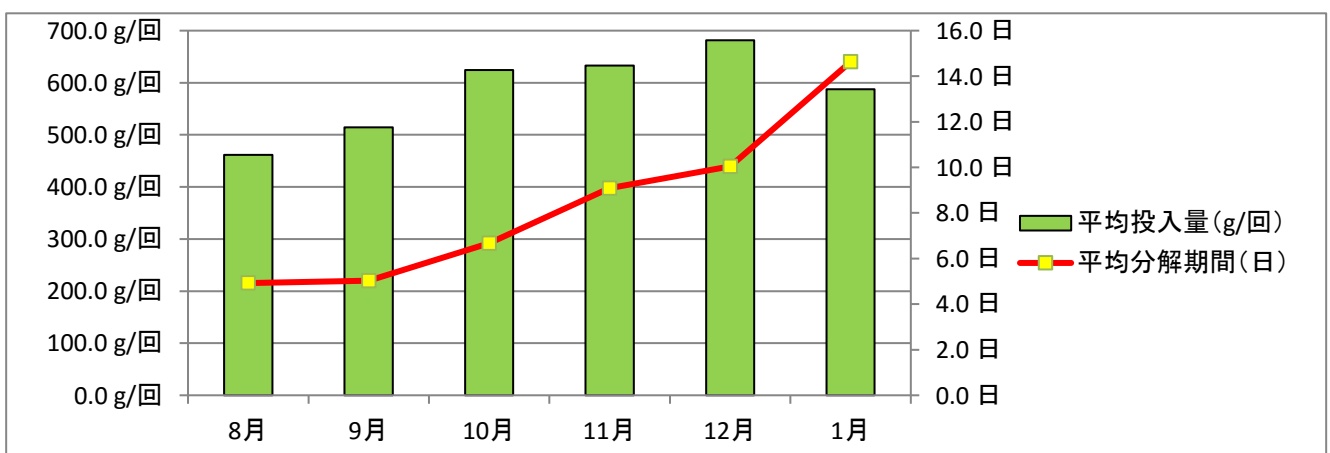
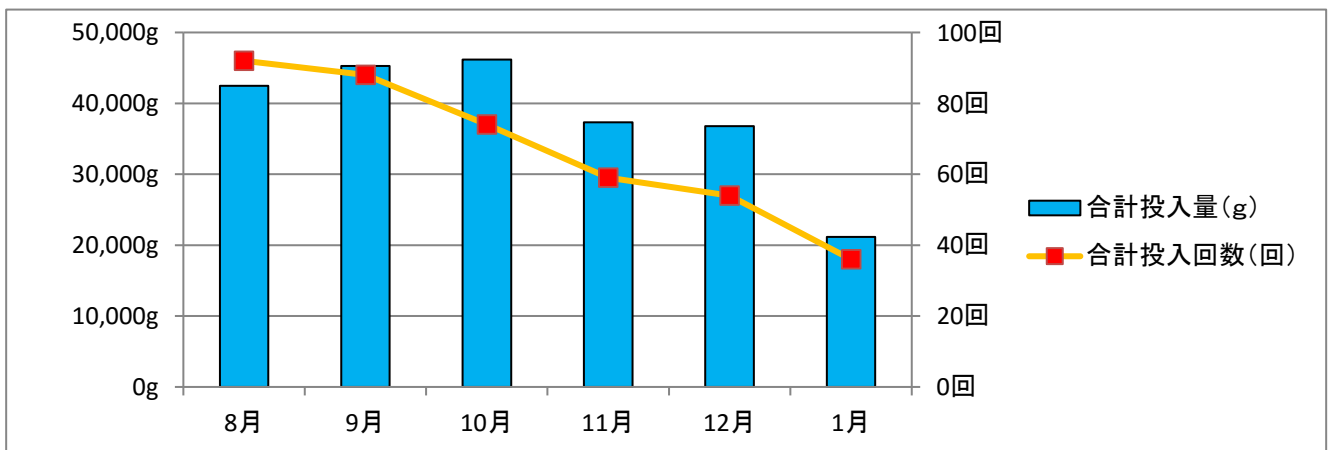
⑤ 上から乾いた土を被せる。これができるしないと、臭いや虫が発生する原因となる。



⑥ 白いカビのようなものが出てきたら分解が進んでいる状態である。

4 全体集計

	8月	9月	10月	11月	12月	1月	合計
合計投入量 (g)	42,476g	45,270g	46,190g	37,340g	36,790g	21,150g	229,216g
平均投入量 (g/回)	461.7 g/ 回	514.4 g/ 回	624.2 g/ 回	632.9 g/ 回	681.3 g/ 回	587.5 g/ 回	583.7 g/ 回
平均分解期 間(日)	4.9日	5.0日	6.7日	9.1日	10.0日	14.6日	8.4日
合計投入回 数(回)	92回	88回	74回	59回	54回	36回	403回



5 検証終了後アンケート集計結果

(1) キューロを使ってみて、よかった点

・ごみの量が減ったのが一番大きいと思います。家族全体の分別に対する意識も違います。電気を使わないキューロを全く知らなかったので、今回利用することができて、とてもよかったです。

・燃えるごみのうち、生ごみの分がキューロに行くため、半分の量に減った。夏場からの使用で、においや虫などの問題はありがたいことで全くなく使用できました。あとは、この大きさがもう少し小さいと、いろいろな家庭での使用も可能かと思います。楽しくごみ減量に取り組めたことはとてもよかったですと思います。廃油の処理ができるのはとても助かる。

・庭付きの一戸建てでなくても、生ごみの処理ができることが分かった。燃えるごみはかなり減って、ごみ袋の購入回数が減った。プランターの使い古しの土も、キューロに追加の土として入れられるので、土の捨て場所ができた。

・家庭で生ごみを活用する大切さや、どのような工夫ができるか等を話し、考える機会が得られたこと。生ごみが減り、燃やすごみ袋の代金を節約できた。夏は燃やすごみを出す日を気にしなくてよかった。(臭いが出ないごみばかりで)

・環境に優しい、エコを行っている満足感が得られた。ごみ出しの回数が減り、朝早く家の前を出す手間が省けた。ごみ袋の購入費の節約になった。

・夏の生ごみが減った。絞る必要がなく、数日置いておくことで臭いが臭くなるといった心配がなくなり、ストレスがなくなった。残飯・残菜も埋められてよかった。どれくらいの量の生ごみを出すかということに意識が向いた。

・ごみの減量がかなり実現できたこと、栄養のある土が得られたかも…

・有料で出すごみを減らすことが実感できた。土に混ぜることでバクテリアが生ごみを分解してくれる原理を学べた。それが不思議とおもしろかった。

・ごみ減量になった。生ごみがすぐに捨てられた。草花の堆肥ができた。油を捨てられた。

・ごみ減量の目的として使用させていただいていたが、かなり効果が実感できてよかった。キューロを使用することで生活にはりが出て、ごみが消える現象が楽しくなる。また、土も園芸に利用したが、かなり良い生育効果も出している。

(2) キューロを使ってみて、よくなかった点

・以前、写メでも送りましたが、ねずみだかもぐらに生ごみを散らかされました。でも、なぜ冬場だけで夏場はなかったのか、散らかすのは野菜系だけで、野菜以外は散らかしたり食べないのかが分かりません。

・場所をとる。冬場はあまり機能しないのが残念。

・特にないが、我が家の生ゴミの出る量に対して、キューロの大きさが、少し小さいのかもしれない。冬は処理が追いつけていませんでした。

・夏場に一回だけ虫が出たが、他にはありません。

- ・盛夏、外で混ぜるのより寒い冬に固くなった土を混ぜるのが大変だった。土が固まっていると力もいるので、一仕事だった。秋口から異臭が発生し、画策したが、最終的には穴を掘り、空気にさらすことで数日たって解決。その後、もう一度異臭が発生したが同じ方法で解決。冬場は分解できる量がかなり減るので、期待せず欲を出さず暖くなるのを待つのがいいだろう。
- ・夏秋は虫との戦いになる。見た目で嫌になるが意外と冬場は死滅していた。
- ・冬は分解速度が遅くなるので、自宅内に溜める量が増えた結果、容器の中が臭うようになりストレスになった。
- ・大きくてじゃまだった。もっとコンパクトでおしゃれなデザインがいいと思う。
- ・虫が二回ほど発生した。虫が出ないように工夫して利用してみたが、やはり再度虫が発生してしまった。でも、これは使っていることで必ず起きてしまう問題だと思うと仕方ないと思う。

(3) 燃やすごみの排出量

	世帯人数 (人)	検証前排出量 (袋)		換算値 (ℓ)	検証後排出量 (袋)		換算値 (ℓ)	減少量 (ℓ)	削減額 (円)
A	4	M	2	40	SS	2	10	30	60
B	5	S	2.5	25	SS	2	10	15	30
C	2	S	2	20	S	1.5	15	5	10
D	3	L	1.5	60	S	0.5	5	55	110
E	4	M	2	40	S	3	30	10	20
F	4	M	1.5	30	S	1.5	15	15	30
G	5	M	1	20	S	1	10	10	20
H	6	M	1	20	S	1	10	10	20
I	2	M	1	20	SS	1	5	15	30
J	6	M	2	40	S	2	10	30	60

(4) 検証期間中に、キエーロの土の量に変化はありましたか

- A あった 2世帯
理由:虫が湧いたところを廃棄したため。
- B なかった 7世帯
- C 分からない 1世帯

(5) ベランダ de キューロの大きさはベランダの広さに対して、適切でしたか。(集合住宅居住者のみ回答)

A 適切だった 2世帯

B 適切でなかった

【理由】

- ・ベランダが2か所あり、あまり利用しない方だったので、普段の生活に支障なかったから。
- ・うちのベランダは広いので問題なく置けた。これ以上小さいと3穴をあけられず、5人家族の生ごみの減る量が顕著にならない。支給されたスコップもこれ以上小さいと土が外にこぼれてしまうと思う。

(6) 虫や臭いは発生しましたか

A 発生した

a 虫 7世帯

b 臭い 2世帯

B 発生しなかった 3世帯

【対応等】

- ・隣の家の方にも聞きましたが、臭いは感じませんでした。空気や水を入れる時に臭う態度でした。
- ・ネキリムシが発生したが、放置したところ死滅した。
- ・殺虫剤をかけました。
- ・9月から臭いが発生。熱湯、油を入れて混ぜるを繰り返したが、解決せず、結局掘って放置を何度か繰り返して解決した。
- ・回収して放置した。
- ・松本さんが、すくってキューロの外に放り出すと良いとおっしゃっていたので、夏はそうしましたが、あまりにも数が多すぎたので、放置して虫は気にせずごみを混ぜていました。冬には見当たらなくなりました。
- ・土をよく混ぜた。できるだけ深く埋めるようにした。
- ・キューロにごみを投入する時、熱湯をかけて消毒してから投入してみた。石灰も入れてみた。土からごみが出てこないように深く投入して土をかけるなどして、工夫する。でも、かき混ぜた時にまだ腐りきっていないものが残ったりしたものに虫が発生する時もある。

(7) 取扱説明書やDVDに記載されていないような方法を試しましたか。また、それによって、どのような効果がありましたか。

A 試した 6世帯

B 試していない 4世帯

【内容】

- ・まずは取扱説明書通りにし、徐々に我が家の設置場所に合う処理方法を見つけた。
- ・生ごみを入れる容器をいろいろ試してみたところ、ホーローの容器がよかったです。

・家の中に何日も生ごみをおいておくのに抵抗がありましたので、ポットは用意しませんでした。キエーロに入れる生ごみは毎日ビニール袋に入れ、台所のドア外のバケツにポンと…たまったらキエーロに…（ビニール袋の中で発酵も進み、問題ありませんでした。）

・できるだけかき回す回数を増やした。溶けないものを丁寧に排除した。

・米のとぎ汁、納豆やヨーグルトの容器をすすいだ水などをまいた。白カビ（糸状菌）が見られ、状態が良くなったように思う。

・キエーロをブロックの上に乗せる。高さが出て使いやすくなり、水跳ねや泥から土台を守ることもできる。結果、土台が腐りにくくなる。

(8) 今後、周りの方にキエーロを勧めたいと思いましたが。

A 勧めたい 10世帯

B 勧めたくない

【理由】

・何よりごみ削減になるのがいいと思います。高校生の娘も食べ終わった後に分別してくれました。意識が違うと思います。ただ、メリットとデメリットを分かる範囲で使用前に伝えてあげた方がいいと思います。

・興味を示した方はいました。ただ、場所を取るのに皆に率先して勧めるかとは限らない。

・ごみが減って、ごみ袋代が浮くので、地球にやさしく、お財布にもやさしいから。

・小さい子供がいる家庭では、身近な環境を考える良い機会となり得るため、お勧めできます。

・府中市のごみ減量に貢献でき、延いてはごみ処理経費が縮小できることにつながる為、近隣の方々に進めたいと思います。

・慣れるまでその都度相談できる人が必要。ごみ減量、環境への意識が高く、楽しみながら取り組めそうな友人には勧めたい。しかし、力もいるので条件をクリアできる人に限る。（置き場所を含め）

・特に園芸愛好家に勧めたい。

・電気代がかからず、ごみを減らせるため、虫が大丈夫な人には勧めたい。

・水分の多い生ごみを無理やり燃やすようなことは社会全体でやめた方がよいと思うから。

・キエーロ自体はかなり大きいし、重いものなので、庭とかがある家庭でないとなんとなく難しい。でも、もっと小型のものもあるようなので、十分アパートの方も利用できるから勧めたい。ごみは減量できる。

6 まとめ

(1) 集計結果分析

本検証は8月から翌年1月までの半年間、日数に換算すると184日間に渡るものであった。暑い時期から寒い時期まで検証できたことから、気温差による分解量の違いについては1年間分の集計と同レベルの集計を行うことができたと思われる。

全体集計を見ると、まず投入回数が最も多い8月と最も少ない1月を比較したときに、回数が約3分の1となっていることが分かる。そして、それと併せて分解にかかる時間も約3倍となっている。ただし、平均分解期間については、モニターが分解を確認した日であり、実際に分解が完了した日とは異なるため、あくまで目安である。このことから当初に想定した通り、冬場は分解にかかる時間が大幅に増えることが分かる。

なお、合計投入量が一番多いのは10月となっており、1回あたりの投入量が一番多いのは12月となっている。分解期間が短い8月が最も多いと想定していたが、この結果はキエーロの使用に次第に慣れていったことが要因だと考えられる。

また、本検証では10世帯、人数にして41人のモニターに実際にキエーロを使用してもらい、半年間で約230kgの生ごみが投入された。これを1日1世帯あたりに換算すると、124.6gであり、さらに1日1人当たりの量に換算すると30.4gとなる。

そして、平成26年度の家庭系可燃ごみの1世帯1日あたりの排出量は663g¹であり、そのうち約半分が生ごみであることから、1世帯あたりで約330gの生ごみが排出されていると想定されており、今回の結果を見ると、そのうちの3分の1以上の生ごみを自家処理できたということになる。

また、事前調査及び事業終了後のアンケート結果を比較すると、1週間あたりの燃やすごみの排出量は大幅に減少している。要因としては、キエーロに生ごみを投入しているからという点はもちろんであるが、生ごみを入れなくなったことによって、袋がいっぱいになるまで保管しておけるようになったこと、生ごみを自家処理することでごみの発生及び減量への意識が高まったのではないかと想定できる。

さらに、アンケート結果にあるように、子どもが食育や環境について学ぶための教材としての役割を担える可能性もある。

(2) 普及に向けた課題と対策

①虫や臭いの発生について

月別報告書及びアンケートによる報告にあるとおり、虫が発生したとの意見が7世帯、臭いが発生したとの意見が2世帯からあがった。このことから慣れないうちは使い方に苦慮する部分があると思われる。虫の発生に関しては、職員が実際に何件か確認したが、はっきりとした原因が分からなかった。確認した限りでは、生ごみと土が混ざり合い、気づかないうちに土の上に残っていたり、埋めた位置が浅かったのが原因であった可能性が考えられる。

¹ 平成27年度版 府中のごみ（平成26年度実績）

予防策として、一定の深さまで掘って埋めることを徹底する、生ごみと土をしっかりと混ぜる、腐敗臭のもとである嫌気性発酵をさせないために定期的に空気を分解中の生ごみに送り込むようにすることが大切である。

また、万が一、虫や臭いが発生した場合は水分量に注意しながら熱湯をかける、殺虫剤をかけるといった対策を取るか、無理に入れようとせず一度休めるという意識が必要である。

キエーロの特徴として、正しく使えば虫や臭いがでないとあるが、逆に言えば、使い方を誤れば虫や臭いが発生してしまうということ、その対策についても普及啓発の際に、事前に伝えておくことで購入後のトラブルを回避することができる。

今回の検証実験の中では、使用中に問題・疑問点等が出ることを想定し、キエーロ発案者である松本氏による講習を実施した。それと同様に、何かトラブルが起きた際に、それを理由にモチベーションが低下し、使わなくなるといった事態を回避するために、利用者がアドバイスやサポートを受けることのできる環境を構築することが望ましい。

第2章 集合住宅での一括処理を想定した大型キエーロによる

生ごみ処理の検証

1 事業概要

市における家庭ごみの更なる減量を達成するためには、可燃ごみの約半分を占める生ごみの排出量を削減することが必要不可欠である。

そこで、新たな生ごみ処理の方法を確立するために、消滅型の生ごみ処理機である「キエーロ」の大型のものを製作し、集合住宅で使用することを想定し、複数の家庭から排出される生ごみを一箇所に集めて処理することが可能であるか検証実験を行った。

(1) 実施期間

平成27年9月7日から平成27年11月30日

※小型キエーロについては平成27年11月28日に行われたごみ減量・3R推進大会に展示するため、11月20日までの設置とした。

(2) 実施場所

府中市リサイクルプラザ（府中市四谷6-58）

(3) 実施内容

- ① 協力者の家庭から排出される生ごみの実施場所への持ち込み
- ② キエーロへの生ごみの投入及び記録

(4) 協力団体

四谷西部自治会（10世帯）

2 検証開始までの過程

(1) 大型キエー口の製作について

現在、市販されているキエー口は1世帯での使用を目的に作られたものであることから、複数世帯で使用するための大型キエー口の製作を7月から8月にかけて実施した。

また、大型キエー口1台では投入スペースを十分に確保できないことから、市販されているキエー口と同様のサイズのを並行して製作した。

なお、それぞれの大きさは次のとおりである。

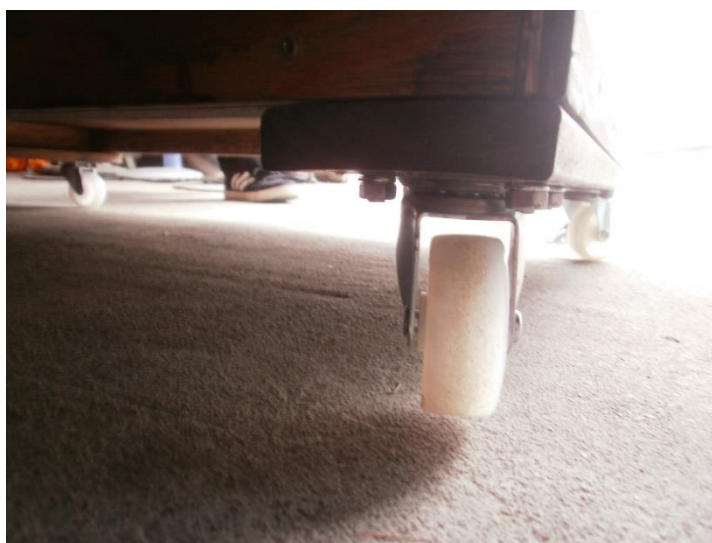
大型タイプ：高さ85cm×幅182cm×奥行60cm

小型タイプ：高さ85cm×幅91cm×奥行60cm

【製作過程】



▲フタは二か所に分け、中央部分は雨どいを付けることで、水が入り込まないようにした。



▲大型のタイプは、本体だけで約50kg、土を入れると300kg近い重さになるので、ローラーを取り付け、移動できるようにした。

(2) 実施場所及び協力団体の選定について

キエーロによる生ごみの分解量が土の量に比例することから、大型のキエーロを準備したが、設置に必要なだけの広さを持った場所を確保できなかったことから、公共地の敷地内で設置を検討することとなった。そこで、緊急時に当課職員が対応でき、設置に必要なスペースを確保できるという条件から、リサイクルプラザの敷地内にキエーロを設置することとした。

また、各家庭からキエーロまで生ごみを持ってきてもらわなければならないという性質上、協力を依頼する団体は、リサイクルプラザ周辺の団体が望ましいと考えた。そのため、リサイクルプラザに隣接している四谷西部自治会の会員の方々へ投入作業への協力を依頼した。

3 検証実験実施手順

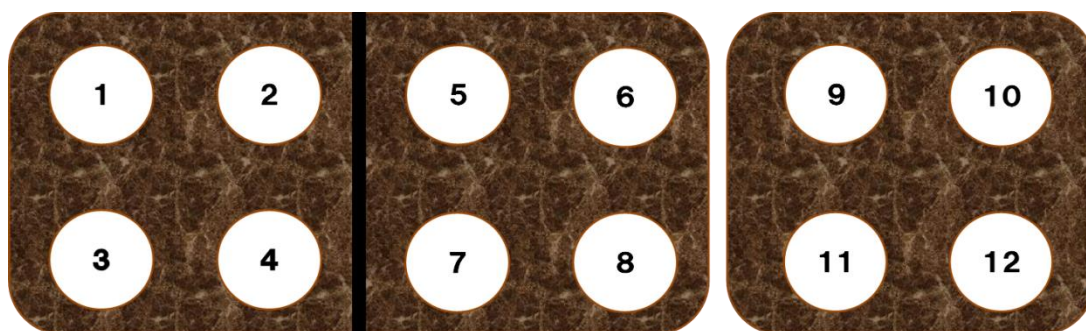
(1) 投入量の測り方について

生ごみ処理機横に量りを用意し、投入する生ごみの重さと投入日を記録簿に記入した。

(2) キューロの使用方法について

共同で使用するため、投入した場所を混同しないように、原則として指定された場所のみに投入することとした。ただし、指定場所に入りきらないときのために共有の予備スペース（11、12番）を用意した。

※投入スペースイメージ図（10か所+予備2か所）



投入の手順は通常のカューロと同じく、20cmほどの穴を掘り、その中に生ごみと水を入れてかき混ぜた後、乾いた土でふたをするように説明を行った。

また、施設の都合から、祝日を除く月曜日～金曜日の8時30分から17時までを投入が可能な時間とし、投入周期に関してはある程度分解が進めば、次の分を投入できるが、微生物の分解速度は土の温度によって変化することから、目安として9月～10月初旬は週1回程度、それ以降は10日～14日程度の周期で投入することが望ましい旨を案内した。

なお、キューロ以外の備品については、生ごみ投入時や運搬容器の洗浄用に水の入ったバケツや大小2種類のスコップ、はかりをキューロ横に用意し、生ごみ運搬用の容器や軍手は個別に配布した。



←不法投棄を防止するため、外から見えにくい場所に設置した。



→番号を振ったプレートを土の上に刺して、どこに投入したかわかるようにしている。



←雨を避けるため、備品は衣装ケースの中に保管した。

4 利用記録の集計結果

9月1日から11月30日までの91日間で、計88回の投入があり、重量としては、約92kgの生ごみが投入された。内訳は下表のとおりである。なお、1世帯当たりの平均投入回数は8.8回であり、平均投入量は約9.2kgとなった。

投入箇所	投入日	投入量	投入物
①	10月1日	1,100g	野菜くず
	10月16日	1,000g	果物 野菜
	10月26日	1,150g	柿 グレープフルーツ
	11月3日	1,080g	野菜くず
	11月13日	950g	野菜くず
	11月18日	1,100g	野菜くず
	11月26日	900g	野菜くず
① 合計	7回	7,280g	
②	9月3日	250g	なす さつまいも みかん
	10月9日	900g	野菜くず
	10月28日	1,200g	柿 りんご
	11月9日	1,350g	野菜くず
	11月13日	850g	野菜くず
	11月24日	650g	野菜くず
② 合計	6回	5,200g	
③	9月15日	2,000g	野菜くず 果実皮
	9月30日	3,000g	野菜くず
	11月17日	1,100g	野菜くず
	11月26日	1,050g	野菜くず
③ 合計	4回	7,150g	

投入箇所	投入日	投入量	投入物
④	9月18日	3,200g	野菜 果物他
	9月22日	1,880g	野菜 果物他
	9月26日	3,600g	野菜 果物他
	10月27日	3,500g	野菜 果物他
	11月19日	350g	野菜 果物他
④ 合計	5回	12,530g	
⑤	9月7日	1,200g	リンゴ キウイ 人参 玉ねぎ
	9月11日	800g	リンゴ キウイ バナナ
	9月18日	650g	りんご キウイ
	9月30日	700g	リンゴ
	10月9日	1,100g	リンゴ バナナ キウイ
	10月19日	1,300g	リンゴ バナナ キウイ
	11月3日	900g	リンゴ バナナ キウイ
	11月10日	750g	リンゴ バナナ キウイ 柿
	11月20日	1,000g	リンゴ 柿 バナナ
⑤ 合計	8回	8,400g	
⑥	9月16日	600g	野菜くず
	10月21日	850g	果物
	11月3日	1,300g	果物
	11月9日	800g	野菜くず
	11月16日	950g	野菜くず
	11月24日	550g	野菜くず
⑥ 合計	6回	5,050g	

投入箇所	投入日	投入量	投入物
------	-----	-----	-----

⑦	9月16日	1,000g	花 雑草
	10月19日	950g	野菜くず
	10月28日	900g	野菜くず
	11月4日	1,000g	野菜くず
	11月9日	950g	野菜くず
	11月17日	1,050g	野菜くず
	11月24日	500g	野菜くず
⑦ 合計	7回	6,350g	
⑧	9月7日	850g	果物 米 煎餅
	9月14日	1,000g	じゃがいも 茶殻
	9月21日	1,250g	バナナ リンゴ 茶殻
	9月28日	1,400g	梨 茶殻
	10月9日	1,250g	野菜くず
	10月14日	800g	大根 野菜くず
	10月26日	950g	野菜くず
	11月3日	1,200g	野菜くず
	11月9日	1,100g	野菜くず
	11月13日	800g	野菜くず
	11月21日	1,050g	野菜くず
	11月25日	500g	野菜くず
⑧ 合計	12回	12,150g	

投入箇所	投入日	投入量	投入物
⑨	9月11日	1,300g	茶殻 野菜くず 大判焼
	9月21日	1,500g	野菜くず
	9月29日	1,500g	野菜くず 人参
	10月6日	800g	野菜くず
	10月13日	900g	野菜くず
	10月20日	800g	野菜くず
	10月27日	900g	野菜くず
	11月3日	800g	野菜くず
	11月10日	750g	野菜くず
	11月17日	800g	野菜くず
⑨ 合計	10回	10,050g	
⑩	9月11日	1,250g	肉（ミンチ、ハンバーグ）
	9月14日	500g	魚
	9月24日	400g	野菜
	9月28日	800g	魚 野菜
	10月5日	500g	魚 野菜 果物
	10月12日	500g	野菜 果物
	10月19日	800g	野菜 果物
	10月26日	800g	野菜 果物
	11月2日	700g	野菜 果物
	11月6日	700g	野菜 果物
	11月13日	700g	野菜 果物
11月20日	500g	野菜 果物	
⑩ 合計	12回	8,150g	

投入箇所	投入日	投入量	投入物
⑪	9月14日	800g	野菜くず
	9月28日	1,300g	果物 野菜
	10月9日	700g	野菜くず
	10月26日	900g	野菜くず
	11月3日	1,150g	野菜くず
⑪ 合計	5回	4,850g	
⑫	9月21日	900g	野菜くず
	9月28日	1,100g	野菜くず
	10月14日	900g	野菜くず
	10月26日	800g	野菜くず
	11月4日	1,050g	野菜くず
⑫ 合計	5回	4,750g	
総計	88回	91,910g	
世帯別平均	8.8回	9,191g	

※投入物の表記は投入記録簿の記載内容に基づく

5 検証終了後アンケート集計結果

- (1) キューロを使用して見て、よかったことがあれば教えてください。
- ・ごみ投入時の攪拌、水の量の調整が最初はうまくできなかったが、回を重ねることで十分に分解され、ごみ減量に十分効果があると思う。
 - ・生ごみを細分化投入すると1週間で跡形もなく分解されてしまうことは予想外のことで勉強になった。
 - ・若干の手間の煩わしさを除けば、家庭ごみの減量化に十分効果があると思う。
 - ・最初にごみ投入時の攪拌がうまくなかったのか、十分に分解されていなかったように感じた。しかし、慣れるにつれ、次週のごみ投入時までには分解されており、楽しかった。
 - ・生ごみが本当に処分できるのは便利だと思う。
 - ・将来的なことや環境のことを考えると、今後使用することに意味があると思いました。
- (2) キューロを使用して見て、不満に思ったことがあればお聞かせください。
- ・異臭やウジが湧いた。
 - ・2回目のごみ投入時にウジが湧いており驚いた。原因は近くを飛んでいたハエのせいかなと思うが、対策が必要と思う。なお、2回目の投入は1回目の投入後、10日後であった。
 - ・思っていたよりも場所（土）がいることと、虫の発生が困ると感じた。
 - ・臭いと虫が厳しかったです。
 - ・時間的・量的に制限があり（処理能力において）、投入のタイミングと投入量をコントロールしながらの「キューロ」利用だったので、若干面倒だった。
- (3) 今後、キューロを個人的に使用してみたいと思いますか。その理由もお聞かせください。※市販の家庭用キューロを利用する場合
- 【使用してみたい理由】**
- ・家族ごとに実施することで問題点が解消されるなら。
 - ・大型キューロを利用するなら4世帯くらいが効果的だと思う。（容量的に？）
 - ・毎日、ニンジンジュースを飲んでおり、搾りかすが出るので、生ごみの減量になる。また、菜食中心の生活なので、野菜くずも多い。ごみ減量対策として効果的と思えるため。
 - ・ごみ処理のために電力等を使用しないため、エコだと思う。ただし、キューロの原理（材料、自然への影響、耐用期間、維持方法など）及び異臭、ウジなどの問題点の有無について知りたい。
 - ・予定されたキューロの大きさでの処理能力（時間・量）を納得すれば、使用の可能

性有り。同時に、臭気の問題と虫などの発生の問題の検証を納得すれば使用の可能性有り。

【使用してみたくない理由】

- ・自宅に置くとなれば、スペースの問題と虫の発生に疑問がある。
- ・設置場所がないです。

(4) その他感想、疑問点など

- ・ごみ減量に対し、キエーロの効果はあると思う。
- ・畑や庭に穴を掘り、生ごみを処理することを徹底することが第一。
- ・途中参加だったため、事前説明会にも出なかったし、終了前の推進大会にも所用のため出席していないので、個人的使用する際の細部について理解が不十分であることが惜しまれた。
- ・キエーロによる生ごみ処理の方法を、リサイクルセンター内で一括して運用することは検討できないのか。検討してみてもいいでしょうか。

6 まとめ

(1) 集計結果分析

本検証実験において、3か月の期間内で約92kgの生ごみが投入され、協力世帯全体での1日当たりの投入量は約1kg以上であった。これを1世帯ごとに換算すると、1日100g以上の削減効果があったことが分かる。

1章の考察で述べたとおり、1世帯あたり約330gの生ごみが排出されていると考えられることから、90日間の検証期間の中で1世帯あたりから排出された厨芥類は合計で約29,700gと推定される。さらに、検証期間中における1世帯あたりのキエーロ投入量合計は約9,200gであることから、生ごみ量だけを見た場合、ベランダdeキエーロと同様におおよそ3分の1が減量された計算になる。

また、個人用と異なり、一つのキエーロにまとめて多量の生ごみが投入され、しっかり分解ができるかが懸念されたが、微生物による分解も投入回数が増えるにつれて安定はしてきた。

ただし、1か所ごとの1回あたりの投入量が多かったり、野菜が丸ごと入っていたりすることで、分解に時間を要したので投入の際にスコップを使って、投入物を細かく砕いたり工夫をしたり、今回は生ごみの発生場所から投入場所までの距離があったのでやむを得ないが、まとめての投入ではなく、複数回に分けてこまめに投入をすることで、更に分解がスムーズになり、投入できる量も増やしていくことができると考えられる。

(2) 実用に向けた課題と対策

① 虫や臭いの発生について

アンケート結果にもある通り、今回の検証では臭いや虫が発生した時期があった。原因として、攪拌した際に表面に生ごみが出てきてしまった（各投入口の間隔が狭かったため、周りの穴に埋めてあったものが掘り起こされた可能性もある）ことや、水分量の調整ミスもしくは雨が吹き込んだことにより土の表面が湿っていたことが考えられる。

また、誰がどこに入れたか分かるようにするためにプレートを設置し、目印としたが、土の中にどれだけの範囲・量の生ごみが入っているかは、中まで掘らないと確認ができなため、穴を掘った際に、周りの生ごみを掘り起こさないように各投入口の間隔を更に広げる必要がある。ただし、それによって、1世帯あたりで確保する投入スペースが広がってしまうため、後述するキエーロの設置場所の確保という問題がより難化することは避けられない。

なお、虫や臭いへの対応としては、個人用キエーロと同様に誤った使い方をしないことが一番の対応策であることから、詳細なマニュアルを作成し、利用者に周知することが必要である。

また、複数人による利用の場合、何かしらのトラブルが発生した際に責任の所在が不明確なだけでなく、キエーロ全体に被害が出ることになりかねないので、管理

責任者を決めて、キエーロを管理していくのが望ましい。併せて、集合住宅ごとに適したルールを作成し、そのルールを全員が守って使用することが必要不可欠である。

② 設置場所の確保について

集合住宅に設置するにあたって、最も大きな課題であるのが、敷地内へ大型キエーロを設置するだけのスペースを確保することである。今回の検証では10世帯の集合住宅を想定して、大型キエーロの床面積が約1.1㎡、小型キエーロが約0.5㎡、計1.6㎡ほどのスペースを用意した。しかし、この大きさの場合だと1人1か所の投入スペースしか確保できなかったことから、投入できる量が限られてしまうことが予想される。また、①で述べたように投入スペース1か所あたりの大きさを広げる必要があることから、最低でも検証時に用意した床面積の1.5～2倍程度(2.4～3.2㎡)の場所を確保すべきである。

なお、参考までに、10戸を超える集合住宅については府中市廃棄物の処理及び再生利用に関する条例施行規則において大規模建築物に規定されていることから、今回の検証にあたっての想定と同じ10戸の集合住宅の場合、廃棄物保管場所を最低でも1.5㎡ないし2㎡の廃棄物保管場所を設置しなければならないことになっている。しかし、同じ住戸数の生ごみをキエーロによって一箇所で処理するためには、前述の通り、それ以上の敷地面積が必要になる。

このことから、設計段階の時点でキエーロを設置する前提で建てられた集合住宅であれば問題ないが、既存の集合住宅では設置は困難と考えられる。

【参考】

府中市廃棄物の処理及び再生利用に関する条例施行規則

第35条1項

条例第33条第1項に規定する大規模建築物とは、次の各号のいずれかに該当する建築物とする。

- (1) 延床面積1,000平方メートル以上の建築物
- (2) 計画戸数10戸を超える集合住宅
- (3) 都市計画法(昭和43年法律第100号)第8条第1項第1号に規定する第一種低層住居専用地域又は第二種低層住居専用地域の地域内で、軒高7メートルを超える建築物、地上3階以上の建築物又は高さ10メートルを超える建築物(一戸建ての住宅及び2戸で形成された長屋は除く。)

同条3項

第1項に規定する大規模建築物で居住用のものを建設しようとする者は、ワンルーム形式住戸(居室及び専用の玄関、浴室等の設備を備え、独立した生活を営むことが可能な住戸で、住戸専用面積が30平方メートル未満のものをいう。)1戸につき0.15平方メートル以上、それ以外の形式の住戸1戸につき0.2平方メートル以上の面積の保管場所等を設置しなければならない。ただし、確保する面積が、合計して1平方メートルに満たない場合は、1平方メートル以上としなければならない。

以上のことから、大型キエーロにより、生ごみを分解できることは実証されたが、本来は各家庭で個別に使用するために考案されたキエーロを集合住宅で適切に使用するためには、上記の課題を解決していかなければならない。

→ 白い塊（カビのようなもの）ができて
いる。これは微生物による分解が進んで
いる証拠である。



← 野菜から芽が出ている。キエーロ内の土は生
ごみを分解したことで肥沃であることがうかが
える。



↑ 紙製品が混入していた。当然
ながら分解はされていない。

【資料編】

ベランダ de キエーロ使用報告書集計結果

(1) 世帯別集計

① A氏（4人世帯）

ア 困ったことや気になること

- ・分解されていなかったものが表面近くにあり、きのこが生えていた。（8月）
- ・外に置いてあるので、雨が続くと土中へ空気を入れたりができない。（9月）
- ・寒くなってきたからか、油ものを多く入れるよう心掛けているが、分解に時間がかかる。量が多いと一週間経っても分解されない。（10月）
- ・野菜の皮や芯に時間がかかり、2週間経っても分解がされていない。（11月）
- ・12月下旬頃から、朝にキエーロを除くと1、2か所に穴が少しあいていることがある。ねずみがいるように思えるが、土を動かしても生き物がいる感じはない。（12月）
- ・写真を送った以降は投入をしていない。空気や水は入れている。（1月）

イ 分解されなかったもの、されにくかったもの

- ・卵の殻 大きめに切った玉ねぎ 玉ねぎの根元（8月）
- ・長ネギ キャベツ（9月）
- ・みかんの皮 きのこと類や人参（10月）
- ・皮が厚いさつまいも 大根・人参の根元（11月）
- ・鶏の骨（12月）
- ・ピーマン 大根などの葉（1月）

ウ その他

- ・カレーの鍋に付着したものを投入した際は、分解が早かったように感じる（9月）
- ・焼き魚は早く分解された。（10月）

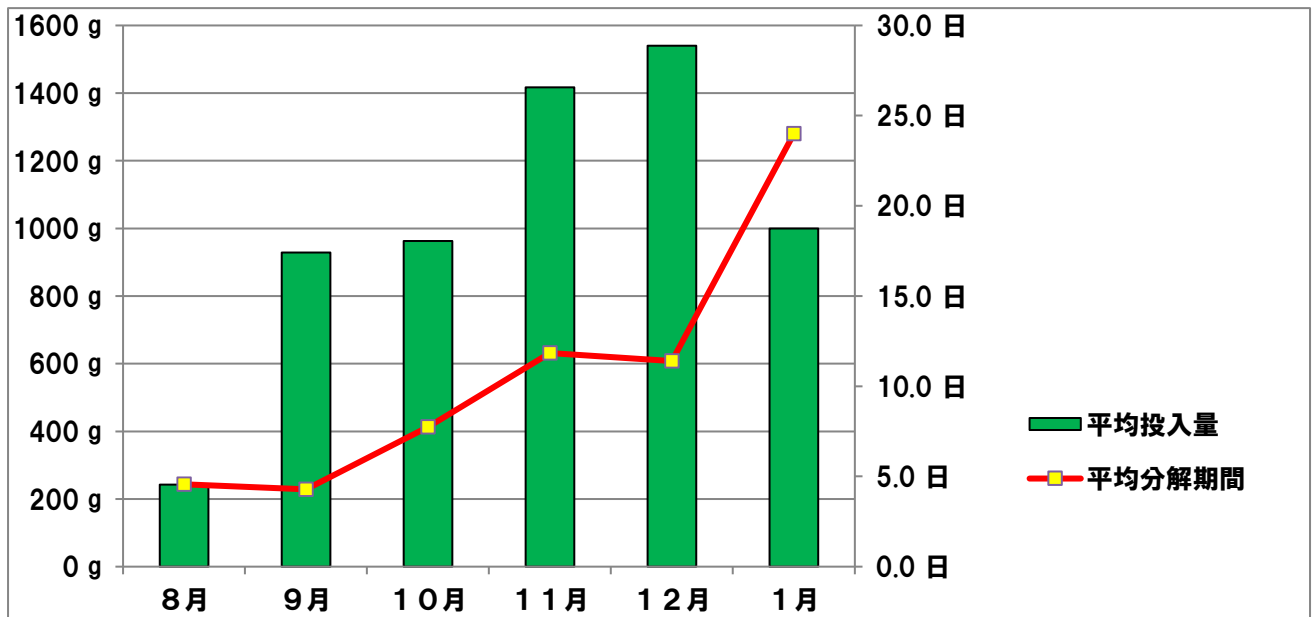
エ 一週間あたりの燃やすごみの排出量の変化

キエーロ利用前 Mサイズ2袋 → キエーロ利用後 SSサイズ2袋

<月別集計表>

	8月	9月	10月	11月	12月	1月	合計
投入回数	7回	7回	8回	6回	5回	2回	35回
合計投入量	1700g	6500g	7700g	8500g	7700g	2000g	34100g
平均投入量	243g	929g	963g	1417g	1540g	1000g	974g
平均分解期間	4.6日	4.3日	7.8日	11.8日	11.4日	24.0日	10.6日

〈月別平均〉



投入日	分解日	分解期間	投入量	投入物
8月1日	8月4日	3日	500g	野菜、バナナの皮、卵殻
8月6日	8月8日	2日	100g	レタス、キャベツ
8月9日	8月16日	7日	500g	魚の骨、皮、エビ殻
8月13日	8月16日	3日	300g	野菜、とうもろこしの芯
8月16日	8月23日	7日	100g	野菜、果物の皮
8月19日	8月23日	4日	100g	野菜、果物の皮
8月23日	8月29日	6日	100g	野菜、果物の皮
9月7日	9月12日	5日	100g	茶葉 果物の皮
9月13日	9月19日	6日	1,500g	茶葉 果物の皮 焼き魚
9月15日	9月19日	4日	800g	茶葉 野菜 バナナの皮 枝豆
9月17日	9月22日	5日	1,500g	カレー 枝豆
9月23日	9月26日	3日	1,000g	ぶどう、ニンジン、キャベツ
9月26日	9月30日	4日	800g	長ネギ 枝豆 茶葉 みかん
9月27日	9月30日	3日	800g	グレープフルーツ、枝豆、茶葉 にんじん
10月3日	10月7日	4日	800g	枝豆 みかん きゃべつ バナナ
10月4日	10月7日	3日	1000g	キャベツ シチュー おにぎり
10月8日	10月12日	4日	1000g	人参 レタス バナナ いも
10月12日	10月18日	6日	1500g	焼き魚 ぶどう レタス

10月15日	10月25日	10日	1000g	キャベツ しめじ えりんぎ
10月18日	10月31日	13日	200g	大根 にんじん 紅茶 ホウレンソウ
10月25日	11月8日	14日	1000g	焼き魚 しめじ なす キャベツ
10月31日	11月8日	8日	1200g	レモン まいたけ なす りんご
11月8日	11月21日	13日	1,500g	大根葉 レンコン なす レモン
11月11日	11月21日	10日	1,000g	牛筋油 グレープフルーツ りんご なし
11月15日	11月28日	13日	2,500g	ふき ホウレンソウ ブロccoli
11月21日	12月5日	14日	1,500g	なす さつまいも かぶ
11月23日	12月6日	13日	1,000g	ホウレンソウ 大根 カリフラワー
11月28日	12月6日	8日	1,000g	蒸しパン スナック菓子 ピーマン れんこん
12月6日	12月20日	14日	1,200g	コロッケ 焼き魚 里芋 ピーマン
12月13日	12月27日	14日	1,500g	レンコン 人参 パン 骨付き鶏
12月20日	12月31日	11日	1,500g	りんご 油 かぼちゃ レタス
12月27日	1月3日	7日	2,000g	焼き魚 キャベツ トマト
12月31日	1月11日	11日	1,500g	肉と魚の油 エビ殻 グレープフルーツ
1月3日	1月31日	28日	1,000g	みかんの缶詰 ピーマン 大根葉
1月11日	1月31日	20日	1,000g	牛すじ油 焼き魚 ほうれん草

② B氏（5人世帯）

ア 困ったことや気になること

・残ったくずはどうするのか。卵の殻や内側の薄皮やもやしが多く、小さく広範囲に散らばるため、埋め戻すのが難しい。土が固まってくるとスコップで埋め直すのが大変。虫は8月7日、9日に発生。（8月）

・9月15日投入分が初めて臭くなった。投入量がいつもより多かったからかもしれない。22日に熱湯と油、殺虫剤をかけて処理。分解はされていた。29日になって、虫は消えたが臭いは残っていた。廃油だけ入れてかき混ぜた。（9月）

・溜めている生ごみに虫が発生。ふたを上には置いただけでなく、密閉した方がよかったのか？虫が発生している生ごみは投入しない方がよいか。土が固まって、掘って混ぜる作業に力が必要になってきた。（10月）

・臭いのしていた2か所を掘って、乾燥させたところ、10月13日には臭いがなくなった。異臭がしたのは穴が浅くて、乾燥した土の被せた量が十分でなかったためかもしれない。11月以降は300gくらいの分解しやすいものを投入する。（10月）

・寒い中で固い土を砕き、混ぜる作業は消極的な気分になる。（12月）

・寒いベランダでかたくなっている土を混ぜるのは大変だった。バナナの皮、茶葉、米ぬか、コーヒーのかす、油の残り、残菜中心なので分解はできている。（1月）

イ 分解されなかったもの、されにくかったもの

・キャベツ、キウイのへた、もやし、玉ねぎの皮（外側）、長ネギ、鳥もも肉の皮、グレープフルーツ皮、とうもろこし、ニンジン、卵の殻と内側の薄皮（8月）

ウ その他

・バナナの皮もスイカも1日半で跡形もなく分解されていてびっくりした。もやしが発芽した。柑橘系の皮は細かくして油をなじませて埋めたら、驚くほど速く分解していた。泥団子ができるくらいまで水を入れると説明を受けたが、DVDでは泥団子が握れないくらい水を入れていたので、どっちが分解に効果的か。（8月）

・かぼちゃが発芽して面白い。（9月）

・パルプ100%のコーヒーフィルターは分解可能（スコップで細かく破るのがコツ）。（10月）

・11月から量を減らし、バナナ、茶葉、残菜、米ぬかなど分解しやすいものを投入したところ、次第に夏頃と同様、土のいい香りがするようになった。（11月）

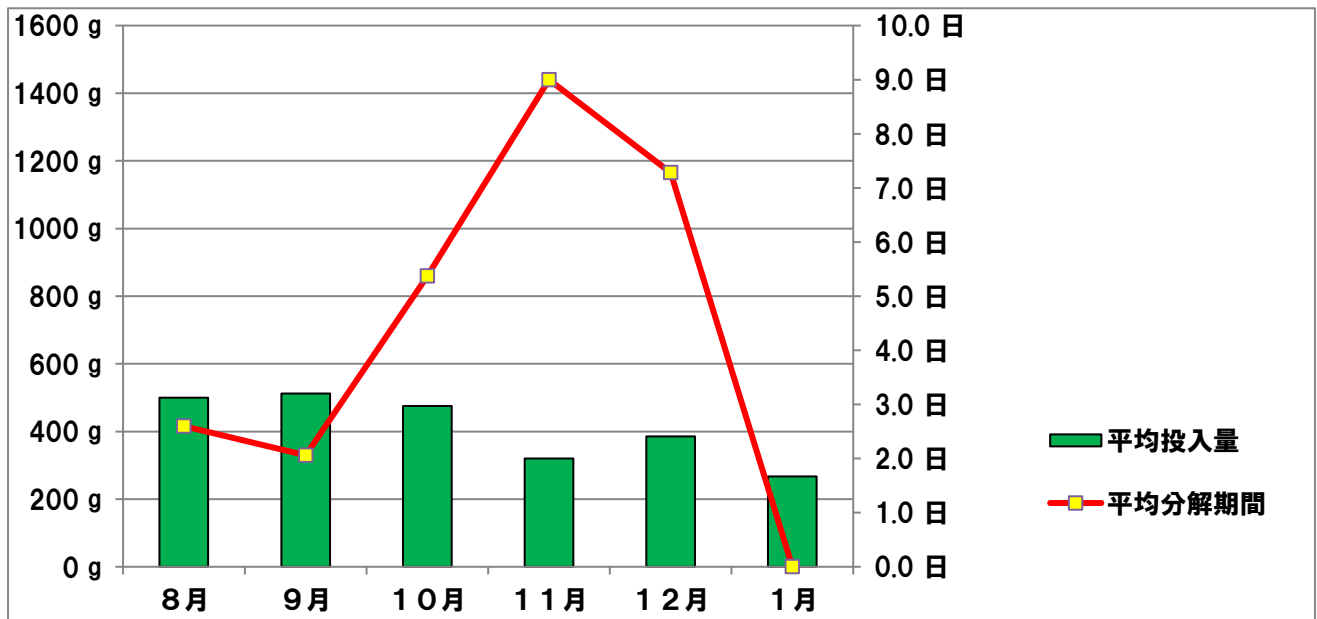
・半年を振り返って、分解が停滞する期間が1年の半分くらいを占めるので、割り切って使用していかないとかさばるものなので、邪魔だったかなと思ってしまう。夏・冬のペースを知らないといけない。

エ 一週間あたりの燃やすごみの排出量の変化

キエーロ利用前 Sサイズ2.5袋 → キエーロ利用後 SSサイズ2袋

<月別集計表>

	8月	9月	10月	11月	12月	1月	合計
投入回数	15回	16回	8回	5回	7回	3回	54回
合計投入量	7500g	8200g	3800g	1600g	2700g	800g	24600g
平均投入量	500g	513g	475g	320g	386g	267g	456g
平均分解期間	2.6日	2.1日	5.4日	9.0日	7.3日	-	5.3日



投入日	分解日	分解期間	投入量	投入物
8月1日	8月4日	3日	500g	茶葉、野菜・バナナの皮
8月4日	8月6日	2日	500g	茶葉、野菜の皮
8月5日	8月8日	3日	500g	茶葉、野菜・鳥もも肉の皮
8月8日	8月11日	3日	500g	茶葉、野菜・グレープフルーツの皮
8月11日	8月13日	2日	500g	茶葉、野菜の皮、ピーマン
8月12日	8月14日	2日	500g	野菜の皮、卵殻
8月14日	8月17日	3日	500g	茶葉、野菜の皮
8月17日	8月21日	4日	500g	茶葉、野菜の皮、腐ったえのき
8月19日	8月22日	3日	500g	茶葉、野菜の皮
8月21日	8月24日	3日	500g	茶葉、野菜の皮、すいか、卵
8月21日	8月24日	3日	500g	茶葉、野菜の皮
8月22日	8月24日	2日	500g	茶葉、野菜の皮、すいか
8月24日	8月26日	2日	500g	茶葉、野菜の皮、米ぬか
8月27日	8月29日	2日	500g	茶葉、野菜の皮、米ぬか、もやし

8月29日	8月31日	2日	500g	野菜の皮、バナナの皮、レタス
9月1日	9月3日	2日	500g	野菜の皮 米ぬか 茶葉
9月3日	9月6日	3日	500g	野菜の皮 米ぬか 茶葉
9月6日	9月9日	3日	500g	野菜の皮 米ぬか 茶葉
9月9日	9月11日	2日	500g	野菜の皮 米ぬか 茶葉
9月10日	9月12日	2日	500g	野菜の皮 米ぬか 茶葉
9月11日	9月13日	2日	500g	野菜の皮 米ぬか 茶葉
9月13日	9月15日	2日	500g	野菜の皮 米ぬか 茶葉
9月15日	9月17日	2日	700g	野菜の皮 米ぬか 茶葉
9月18日	9月19日	1日	500g	野菜の皮 米ぬか 茶葉 ヨーグルト
9月19日	9月21日	2日	500g	野菜の皮 米ぬか 茶葉
9月21日	9月22日	1日	500g	野菜の皮 米ぬか 茶葉
9月23日	9月24日	1日	500g	野菜の皮 米ぬか 茶葉
9月24日	9月26日	2日	500g	野菜の皮 米ぬか 茶葉
9月26日	9月29日	3日	500g	野菜の皮 米ぬか 茶葉
9月29日	10月2日	3日	500g	野菜の皮 米ぬか 茶葉
9月30日	10月2日	2日	500g	野菜の皮 米ぬか 茶葉
10月4日	10月10日	6日	500g	野菜の皮 米ぬか 茶葉
10月7日	10月10日	3日	500g	野菜の皮 米ぬか 茶葉
10月15日	10月23日	8日	500g	野菜の皮 米ぬか 茶葉
10月18日	10月23日	5日	400g	野菜の皮 米ぬか 茶葉
10月24日	10月28日	4日	400g	野菜の皮 米ぬか 茶葉
10月25日	10月29日	4日	500g	野菜の皮 米ぬか 茶葉
10月28日	11月5日	8日	500g	野菜の皮 米ぬか 茶葉
10月31日	11月5日	5日	500g	野菜の皮 米ぬか 茶葉
11月5日	11月21日	16日	250g	野菜の皮 米ぬか 茶葉 バナナ
11月11日	11月21日	10日	250g	野菜の皮 米ぬか 茶葉 バナナ
11月17日	11月23日	6日	300g	野菜の皮 米ぬか 茶葉 バナナ
11月21日	11月28日	7日	400g	野菜の皮 米ぬか 茶葉 バナナ
11月27日	12月3日	6日	400g	野菜の皮 米ぬか 茶葉 バナナ
12月1日	12月8日	7日	350g	バナナ 米ぬか 茶葉
12月5日	12月12日	7日	400g	バナナ 米ぬか 茶葉
12月10日	12月17日	7日	450g	バナナ 米ぬか 茶葉
12月14日	12月21日	7日	300g	バナナ 米ぬか 茶葉
12月18日	12月25日	7日	400g	バナナ 米ぬか 茶葉
12月22日	12月30日	8日	400g	バナナ 米ぬか 茶葉
12月25日	1月2日	8日	400g	バナナ 米ぬか 茶葉
1月17日			250g	バナナ 米ぬか 茶葉
1月23日			250g	バナナ 米ぬか 茶葉
1月28日			300g	バナナ 米ぬか 茶葉

③ C氏（2人世帯）

ア 困ったことや気になること

- ・ウジ虫のさなぎのようなものが現れた。（8月）
- ・分解がしにくくなってきた（9月）

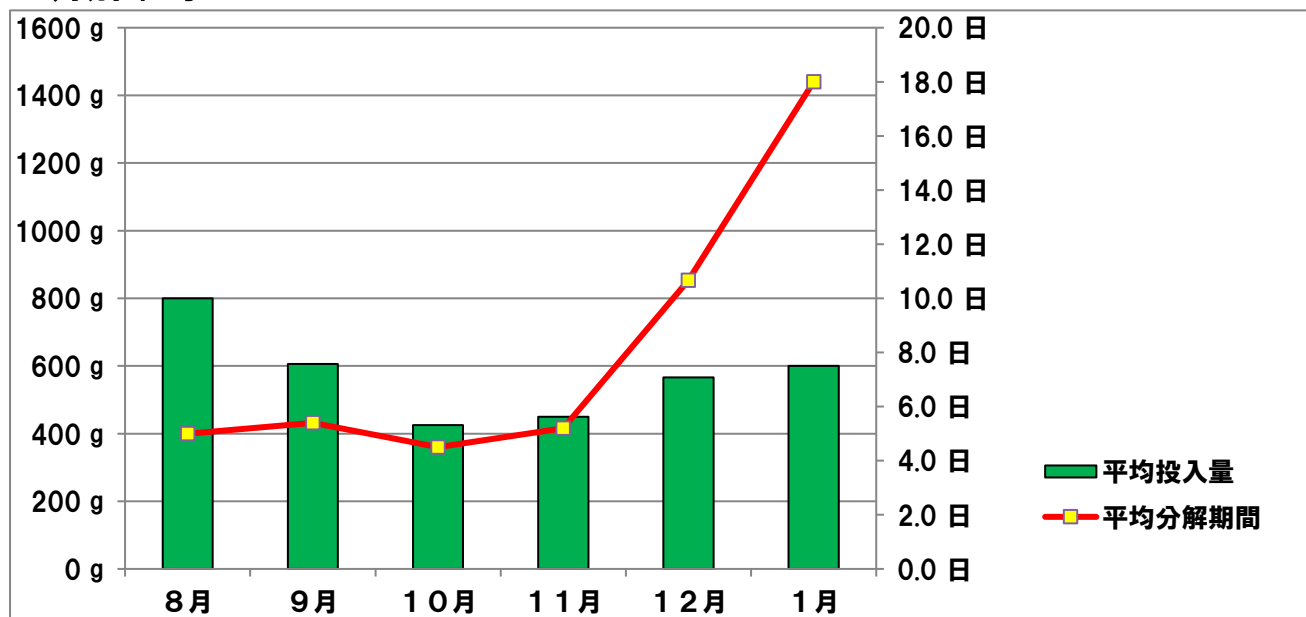
イ 一週間あたりの燃やすごみの排出量の変化

キエーロ利用前 Sサイズ2袋 → キエーロ利用後 Sサイズ1.5袋

<月別集計表>

	8月	9月	10月	11月	12月	1月	合計
投入回数	7回	5回	6回	5回	3回	1回	27回
合計投入量	5600g	3030g	2550g	2250g	1700g	600g	15730g
平均投入量	800g	606g	425g	450g	567g	600g	583g
平均分解期間	5.0日	5.4日	4.5日	5.2日	10.7日	18.0日	8.1日

<月別平均>



投入日	分解日	分解期間	投入量	投入物
8月4日	8月7日	3日	700g	野菜くず 魚の皮 果物の皮
8月7日	8月14日	7日	600g	野菜くず 魚の皮 果物の皮
8月9日	8月17日	8日	1,100g	野菜くず コーヒーの粉
8月14日	8月20日	6日	900g	野菜くず 果物の皮
8月20日	8月23日	3日	800g	野菜くず、果物の皮
8月27日	8月31日	4日	700g	コーヒー粉

8月31日	9月4日	4日	800g	野菜くず、魚の皮、果物の皮
9月4日	9月8日	4日	700g	果物の皮 魚
9月7日	9月11日	4日	650g	野菜
9月15日	9月23日	8日	500g	魚 野菜
9月23日	10月1日	8日	730g	野菜
9月30日	10月3日	3日	450g	魚のはらわた 野菜
10月4日	10月7日	3日	550g	果物の皮 野菜
10月9日	10月13日	4日	300g	惣菜 野菜
10月15日	10月21日	6日	550g	野菜 果物
10月21日	10月26日	5日	300g	野菜 果物 コーヒー
10月26日	10月31日	5日	350g	野菜くず
10月30日	11月3日	4日	500g	惣菜 野菜
11月5日	11月9日	4日	400g	野菜くず
11月10日	11月15日	5日	500g	野菜 魚のあら
11月17日	11月22日	5日	600g	野菜くず
11月22日	11月27日	5日	450g	野菜 茶殻
11月28日	12月5日	7日	300g	野菜 茶殻
12月8日	12月16日	8日	400g	野菜くず 茶殻
12月19日	12月27日	8日	700g	野菜くず 茶殻
12月27日	1月12日	16日	600g	野菜くず 茶殻
1月12日	1月30日	18日	600g	野菜くず 茶殻

④ D氏（3人世帯）

ア 困ったことや気になること

- ・分解が遅いので、生ごみを埋める時に前回分を間違えて掘り起こさないようにするのが大変。埋めるスペースがないときがある。（1月）

イ 分解されなかったもの、されにくかったもの

- ・卵殻、ぶどう（巨峰）の皮（8月）
- ・ローリエ（1月）

ウ その他

- ・特になし

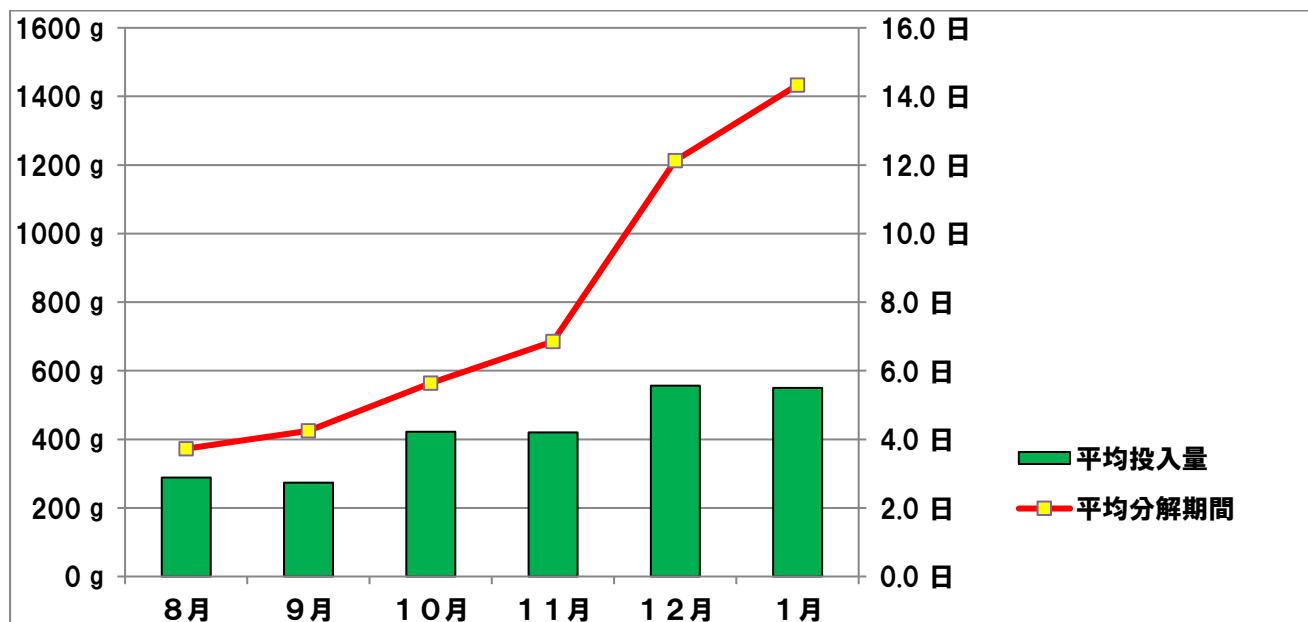
エ 一週間あたりの燃やすごみの排出量の変化

キエーロ利用前 Lサイズ1.5袋 → キエーロ利用後 Sサイズ0.5袋

<月別集計表>

	8月	9月	10月	11月	12月	1月	合計
投入回数	11回	8回	11回	7回	8回	6回	51回
合計投入量	3171g	2190g	4640g	2940g	4450g	3300g	20691g
平均投入量	288g	274g	422g	420g	556g	550g	406g
平均分解期間	3.7日	4.3日	5.6日	6.9日	12.1日	14.3日	7.8日

<月別平均>



投入日	分解日	分解期間	投入量	投入物
8月2日	8月5日	3日	28g	卵殻 魚の皮
8月5日	8月10日	5日	62g	卵殻 レタス コーヒー粉
8月8日	8月14日	6日	186g	卵殻 グレープフルーツ皮 枝豆 巨峰
8月11日	8月15日	4日	185g	じゃがいも皮 卵殻 桃・枝豆・山芋の皮
8月16日	8月20日	4日	70g	桃・ぶどうの皮 卵殻
8月18日	8月22日	4日	300g	桃・ぶどうの皮 カレイ骨
8月20日	8月24日	4日	580g	メロン ぶどうの皮
8月22日	8月25日	3日	130g	卵殻 枝豆の皮
8月25日	8月28日	3日	630g	メロン ぶどう 桃の皮
8月26日	8月28日	2日	620g	なす
8月29日	9月1日	3日	380g	えだまめ 桃の皮 コーヒー粉
9月1日	9月6日	5日	430g	もも 枝豆 バナナ なす
9月4日	9月11日	7日	250g	もも 鶏油 コーヒー
9月8日	9月11日	3日	70g	枝豆 茶葉
9月11日	9月15日	4日	230g	枝豆 魚皮 もも コーヒー
9月12日	9月15日	3日	160g	なし パプリカ種
9月16日	9月20日	4日	320g	茶葉 ぶどう もも なし コーヒー
9月23日	9月28日	5日	250g	かき ぶどう ゆず皮
9月27日	9月30日	3日	480g	コーヒー リンゴ ぶどう 卵殻
10月1日	10月5日	4日	420g	コーヒー バナナ ぶどう皮
10月3日	10月6日	3日	250g	ぶどう・バナナ皮 茶葉
10月6日	10月11日	5日	200g	コーヒー バナナ ぶどう皮
10月8日	10月14日	6日	400g	コーヒー バナナ ぶどう皮
10月13日	10月17日	4日	320g	緑茶 かき バナナ皮
10月15日	10月20日	5日	250g	パプリカ 大根の根 きゅうり 鶏脂身
10月17日	10月24日	7日	500g	コーヒー 茶葉 なし かき 里も皮
10月20日	10月27日	7日	620g	コーヒー 人参 小松菜 かぶ 茶葉 さとも かき なし
10月23日	10月30日	7日	980g	卵殻 みかん じゃがいも ローリエ かぶ
10月27日	11月2日	6日	420g	パスタ 茶葉 セロリ ピーマン
10月28日	11月5日	8日	280g	卵殻 みかん じゃがいも ローリエ 茶葉
11月8日	11月13日	5日	680g	卵殻 コーヒー粉 じゃがいも 果物皮
11月10日	11月15日	5日	510g	コーヒー粉 じゃがいも いちごヘタ かき みかん バナナ
11月14日	11月19日	5日	150g	卵殻 にんじん じゃがいも バナナ かき みかん
11月16日	11月23日	7日	300g	玉ねぎ 卵殻 バナナ じゃがいも かき みかん
11月19日	11月28日	9日	250g	コーヒー 紅茶 卵殻 みかん かき
11月26日	12月4日	8日	550g	かき みかん 緑茶 紅茶 バナナ
11月28日	12月7日	9日	500g	茶葉 かき 卵殻 バナナ 白菜 リンゴ ブロッコリーの芯

12月1日	12月10日	9日	650g	野菜皮 果物皮 茶葉
12月8日	12月17日	9日	900g	野菜・果物の皮 茶葉 卵殻
12月13日	12月26日	13日	400g	野菜・果物の皮 コーヒー 卵殻
12月17日	12月26日	9日	700g	野菜・果物の皮 茶葉 卵殻
12月20日	1月3日	14日	500g	野菜・果物の皮 コーヒー 卵殻
12月26日	1月11日	16日	600g	野菜・果物の皮 茶葉 卵殻
12月30日	1月10日	11日	400g	野菜皮 果物皮
12月31日	1月16日	16日	300g	野菜・果物の皮 茶葉 卵殻 コーヒー
1月3日	1月16日	13日	500g	野菜の皮 卵殻 茶葉
1月10日	1月26日	16日	900g	野菜・果物の皮 コーヒー
1月16日	1月30日	14日	800g	野菜・果物の皮 茶葉 卵殻
1月21日			500g	野菜・果物の皮 茶葉 卵殻
1月26日			400g	野菜・果物の皮 茶葉 卵殻
1月30日			200g	野菜・果物の皮 茶葉 卵殻

⑤ E氏（4人世帯）

ア 困ったことや気になること

- ・月末の長雨の期間、屋外にキエーロがあるため、作業ができず、投入が滞ってしまった。（8月）
- ・説明会で聞いた通り、分解日数が増えたので、投入間隔を少し広げましたところ、問題なく分解した。キエーロの内壁のスチレンボードが断熱材となり、土壌温度が確保されており、一定の分解が確認できた。（10月）
- ・分解能力（時間）が夏の半分以上に下がりました。ごみ発生量は夏と変わらないので、久々に水切りネットで生ごみ収集に出すことになり、少し残念な気持ちになった。（11月）
- ・暖冬であったが、分解能力は大きく下がった。（12月）
- ・冬季の能力低減に加え、昨年末に隣家が建築され、日影になったため、能力が下がった。そこで、モニター期間終了後に移動させる予定です。（1月）

イ 分解されなかったもの、されにくかったもの

- ・トウモロコシの芯、生（腐りかけ）のじゃがいも（8月）
- ・生のじゃがいもが分解せず発芽したため、畑に植え直した（9月）
- ・みかんの皮（10月）
- ・生玉ねぎ（11月）
- ・火が通っていない野菜くず（12月）
- ・甘栗の殻、フライドチキンの骨、生キャベツ（1月）

ウ その他

- ・生ごみとして出していた量が、キエーロ導入前に比べ、減った。ごみ収集袋が少なくなり、財布にやさしくありがたい。（8月）
- ・夏期に比べ、分解速度が遅いことを実感。（9月）
- ・キエーロに自分で自分の食べ残したものと分かって捨てるのが大切と考えたため、食事後に息子（6歳）、娘（2歳）も自分の食べ残しを入れるようお願いしてもらった。
- ・楽しんでごみ処理ができることは画期的と思いました。（9月）
- ・キエーロを利用（残った生ごみの分別から埋めるまで）することが、家族全員で習慣として定着しつつある。特に2歳の娘が協力していて、感動している。子供とキエーロを利用すると大変に楽しい（10月）
- ・鍋物が増えたので、1回の量が多い日が増えたが火を通した野菜は分解が早く問題はない。生は分解しない。子供とのコミュニケーション、自然とのふれあいの場として、楽しく利用しています。（11月）
- ・気温が分解力に強い影響があることを実感しました。（1月）

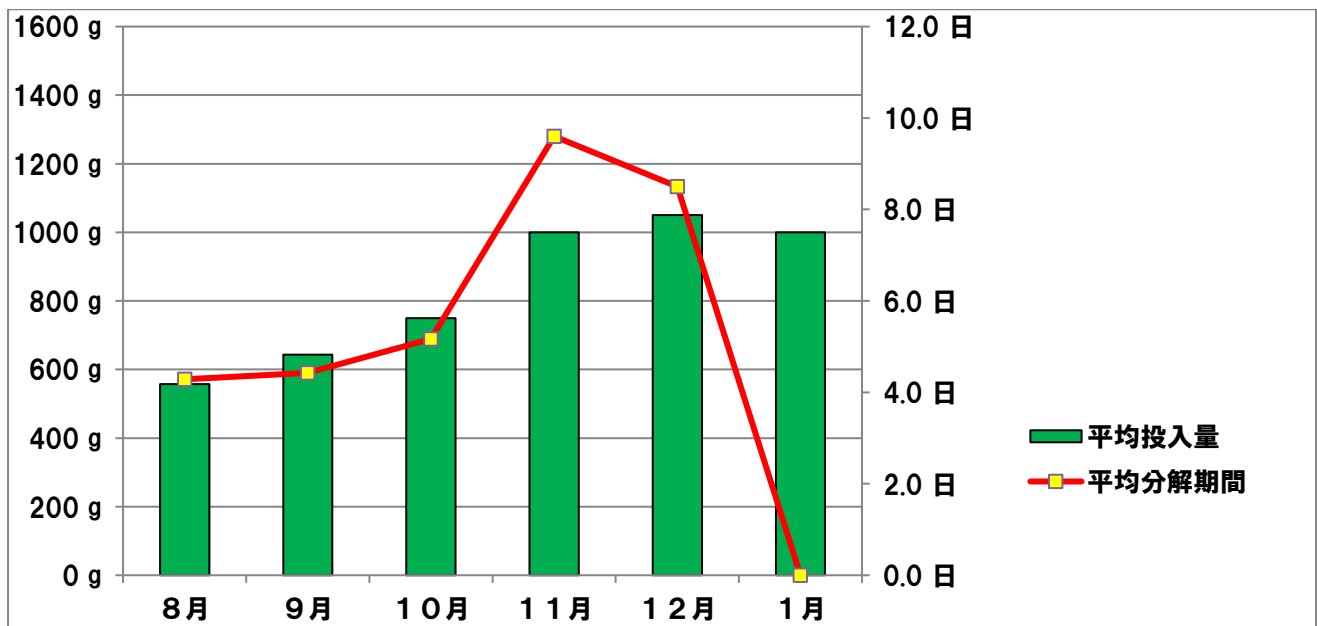
エ 一週間あたりの燃やすごみの排出量の変化

キエーロ利用前 Mサイズ2袋 → キエーロ利用後 Sサイズ3袋

<月別集計表>

	8月	9月	10月	11月	12月	1月	合計
投入回数	7回	7回	6回	5回	4回	2回	31回
合計投入量	3905g	4500g	4500g	5000g	4200g	2000g	24105g
平均投入量	558 g	643 g	750 g	1000 g	1050 g	1000 g	778 g
平均分解期間	4.3 日	4.4 日	5.2 日	9.6 日	8.5 日	-	6.4 日

<月別平均>



投入日	分解日	分解期間	投入量	投入物
8月2日	8月5日	3日	400g	野菜くず
8月5日	8月8日	3日	400g	野菜くず、魚、アボカド
8月9日	8月12日	3日	400g	野菜くず、ご飯
8月12日	8月16日	4日	665g	野菜くず、みかん
8月16日	8月21日	5日	600g	野菜くず、肉、コーヒー
8月21日	8月23日	2日	540g	野菜くず、コーヒー
8月23日	9月2日	10日	900g	野菜くず
9月2日	9月5日	3日	500g	野菜
9月5日	9月7日	2日	600g	コーヒー 野菜
9月7日	9月13日	6日	400g	コーヒー 野菜 残飯

9月13日	9月19日	6日	600g	コーヒー 野菜
9月19日	9月23日	4日	600g	コーヒー 野菜
9月23日	9月28日	5日	600g	コーヒー 野菜
9月28日	10月3日	5日	1200g	コーヒー 野菜 残飯
10月3日	10月7日	4日	700g	野菜くず コーヒー
10月7日	10月13日	6日	900g	ミカン皮 野菜くず 残り汁
10月13日	10月18日	5日	700g	卵殻 野菜くず
10月18日	10月23日	5日	700g	野菜くず
10月23日	10月31日	8日	600g	野菜くず
10月31日	11月3日	3日	900g	野菜くず 肉
11月2日	11月8日	6日	1000g	野菜くず 飯
11月8日	11月15日	7日	1000g	野菜くず コーヒー 味噌汁
11月15日	11月29日	14日	1000g	野菜くず コーヒー 味噌汁
11月22日	12月6日	14日	800g	野菜くず コーヒー 味噌汁
11月29日	12月6日	7日	1200g	野菜くず コーヒー 味噌汁
12月6日	12月13日	7日	1,000g	野菜くず
12月13日	12月23日	10日	1,000g	野菜くず
12月23日	12月27日	4日	1,200g	野菜くず コーヒー
12月27日	1月9日	13日	1,000g	野菜くず コーヒー
1月17日			1,000g	野菜くず エビの殻
1月24日			1,000g	野菜くず コーヒーかす

⑥ F氏（4人世帯）

ア 困ったことや気になること

- ・暑すぎるからか、生ごみを投入して水を足してもすぐに乾いてしまう。キッチンに生ごみを溜めておくので、小バエが発生した。（8月）
- ・土を肥料として畑に使えるタイミングが分からない→生ごみ投入後一か月以上置く。雨続きで分解されにくくなった。土の表面がかびてきた。長雨で虫が湧いた。キエーロの設置場所が思ったより日陰になってしまった。
- ・ヨーグルト・廃油を入れると一次発酵が早いと思う。晴れの日が増え、水が少なく乾燥しているためもしくは攪拌不足からか、虫が湧くことが増えた。（10月）
- ・下の方の土が固まっている。虫が成長してきた。下の方に埋めすぎたものは分解に時間がかかった。（11月）
- ・朝方は土が固い。土が湿っていて乾かない。かびている箇所が何箇所かあった。（12月）
- ・土が湿って固まりやすくなっており、砕くのが大変。乾燥した土を湿らせる加減を試行錯誤している。（1月）

イ 分解されなかったもの、されにくかったもの

- ・モロヘイヤの茎、トマトの皮、ぶどう茎（8月）
- ・じゃがいもの皮 ※発砲スチロールに面していた（9月）
- ・みかんの皮（12月）

ウ その他

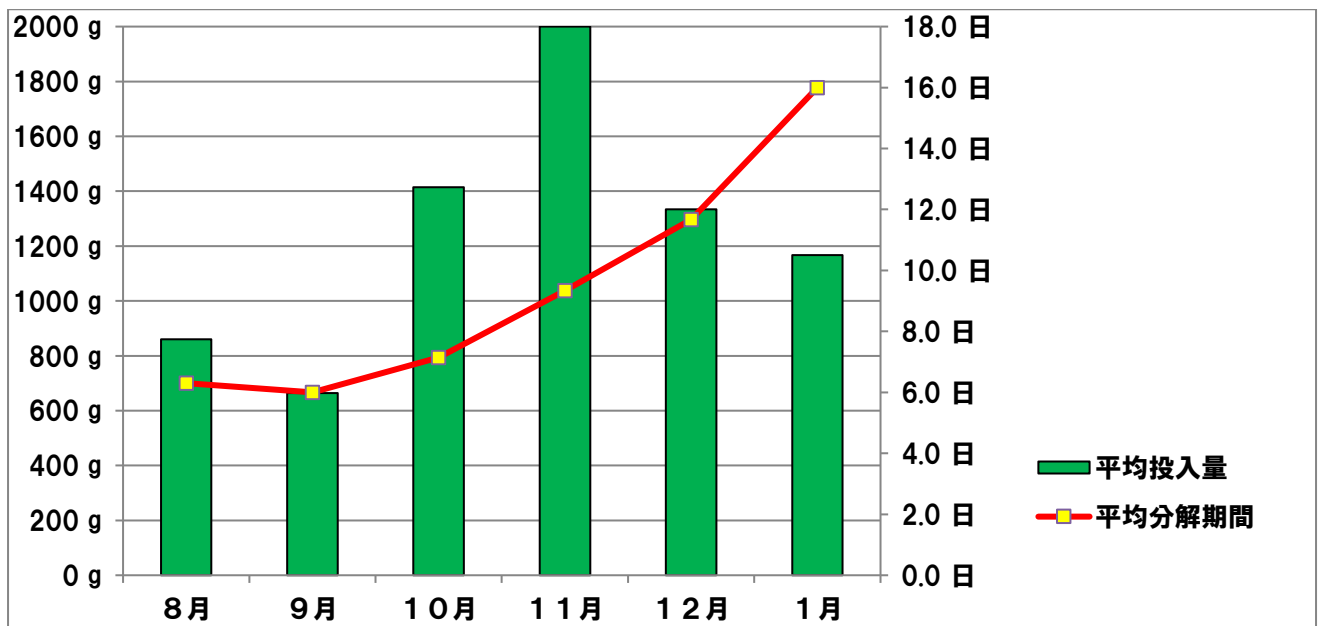
- ・分解された状態の映像や写真が見たかった。玉ねぎ皮や卵の殻など分解されにくいものは初めから入れていない。（8月）
- ・コーヒーフィルターは破いて水分を多くして生ごみと混ぜたら、分解しやすくなった。（10月）
- ・すべての生ごみをキエーロに入れているのではなく、袋でも出している。冬になるにつれて、日影が増えた。（11月）
- ・日陰だと土が乾きにくく、分解も遅い。（12月）
- ・畑に簡易バクテリア de キエーロを作成した。（1月）

エ 一週間あたりの燃やすごみの排出量の変化

キエーロ利用前 Mサイズ1.5袋 → キエーロ利用後 Sサイズ1.5袋

<月別集計表>

	8月	9月	10月	11月	12月	1月	合計
投入回数	10回	11回	7回	3回	3回	3回	37回
合計投入量	8600g	7300g	9900g	6000g	4000g	3500g	39300g
平均投入量	860 g	664 g	1414 g	2000 g	1333 g	1167 g	1062 g
平均分解期間	6.3 日	6.0 日	7.1 日	9.3 日	11.7 日	16.0 日	9.4 日



投入日	分解日	分解期間	投入量	投入物
8月1日	8月6日	5日	200g	モロヘイヤの茎、トマトの皮、ご飯
8月3日	8月9日	6日	500g	廃油、ご飯、野菜・果物くず
8月6日	8月11日	5日	500g	廃油、ご飯、野菜・果物くず、ラーメン
8月8日	8月15日	7日	500g	廃油、ご飯、とぎ汁、野菜・果物くず
8月11日	8月18日	7日	1,500g	ご飯、とぎ汁、油、鰹骨、野菜・果物くず
8月15日	8月21日	6日	1,000g	ご飯、カレー汁、ラーメン、野菜・果物くず
8月18日	8月24日	6日	900g	ソーメン、米、もち、野菜・果物くず
8月21日	8月28日	7日	800g	ご飯、煮汁、魚骨、野菜・果物くず
8月24日	9月1日	8日	700g	ご飯、ラーメン、ソーメン、とぎ汁、野菜・果物くず
8月28日	9月3日	6日	2,000g	すいか、煮汁、とぎ汁、ソーメン、ぶどう皮
9月3日	9月8日	5日	1000g	米 煮汁 野菜 果物
9月6日	9月10日	4日	700g	米 魚骨 野菜 果物
9月8日	9月15日	7日	800g	カレー ラーメン 野菜 果物

9月10日	9月15日	5日	500g	魚骨 果物 野菜
9月12日	9月18日	6日	700g	ぎょうざ カレー 野菜 果物
9月15日	9月20日	5日	300g	米 煮汁 果物
9月18日	9月25日	7日	700g	カレー 油 とぎ汁 魚骨
9月20日	9月28日	8日	500g	カレー 米 果物 野菜
9月22日	9月28日	6日	700g	油 ヨーグルト 果物 野菜
9月25日	10月1日	6日	700g	ほうとう ヨーグルト 野菜 果物
9月28日	10月5日	7日	700g	油 ヨーグルト 果物 ご飯 魚骨
10月1日	10月9日	8日	1000g	ラーメン なしじゃがいも キウイ 人参 グラタン ヨーグルト 牛乳
10月5日	10月12日	7日	800g	ヨーグルト 大根 カレー 肉 キウイ 人参 なし 油 ラーメン
10月9日	10月18日	9日	1200g	油 魚骨 ミカン皮 ラーメン キウイ 人参 大根 ブロッコリー
10月12日	10月18日	6日	1200g	シチュー みかん パナナ 油 人参 ジャガイモ 大根 ブロッコリー
10月18日	10月25日	7日	1800g	バナナ みかん さくら かぼちゃ とぎ汁 ラーメン 廃油 人参 大根
10月25日	10月30日	5日	1900g	コーヒー粉 コーヒーフィルター ネギ 牛乳 人参 油
10月30日	11月7日	8日	2000g	大根 にんじん ヨーグルト ラーメン パナナ オレンジ皮 シチュー 油
11月7日	11月16日	9日	2000g	柿 コーヒー粉 ラーメン 油 じゃがいも さつまいも 人参 キウイ
11月16日	11月28日	12日	2000g	油 ご飯 とぎ汁 白菜 かぼちゃ コーヒー粉 柿 ブロッコリー 茎
11月28日	12月5日	7日	2000g	みかん きゃべつ かぼちゃ キウイ コーヒー粉 油 柿 ブロッコリー ネギ
12月5日	12月16日	11日	1,000g	柿 パナナ とぎ汁 油 ラーメン 焼きそば キウイ
12月16日	12月27日	11日	1,000g	キウイ リンゴ 油 とぎ汁 パナナ コーヒー
12月27日	1月9日	13日	2,000g	野菜 油 パナナ コーヒー ご飯 そば
1月9日	1月29日	20日	1,000g	野菜皮 ミカン皮 油 天かす キウイ皮 ヨーグルト
1月17日	1月29日	12日	500g	茶殻 ビール コーヒー 油 ラーメン汁 魚骨 シチュー
1月29日			2,000g	魚骨 茶殻 汁 コーヒー 油 ブロッコリー パナナ

⑦ G氏（5人世帯）

ア 困ったことや気になること

- ・土が塊になりやすいのは仕方ないのか。（8月）
- ・分解速度によって、気温が長くかかっている気がする。（9月）

イ 分解されなかったもの、されにくかったもの

- ・スイカの皮、オレンジの皮、卵の殻（8月）
- ・長ネギの外皮（12月）

ウ その他

- ・細かく刻んだり、2日に1回、スコップで空気を入れると分解スピードが上がった。種があるものが自然に発芽した。（8月）
- ・不思議と残飯そのものの量も減り、キエーロに投入する頻度が減ってきている。（9月）
- ・だんだん寒くなり、分解速度もゆっくりになってきている。速度が遅い分、投入回数も減少中。（10月）
- ・近隣の方がキエーロに興味を持たれていた。冬になり、分解速度はかなりゆっくりになった。自分自身も外に出るのが億劫になる時もある。夏に比べ、土の状態はしっとりし、扱いやすい。（11月）



2016.1.13



2016.1.15



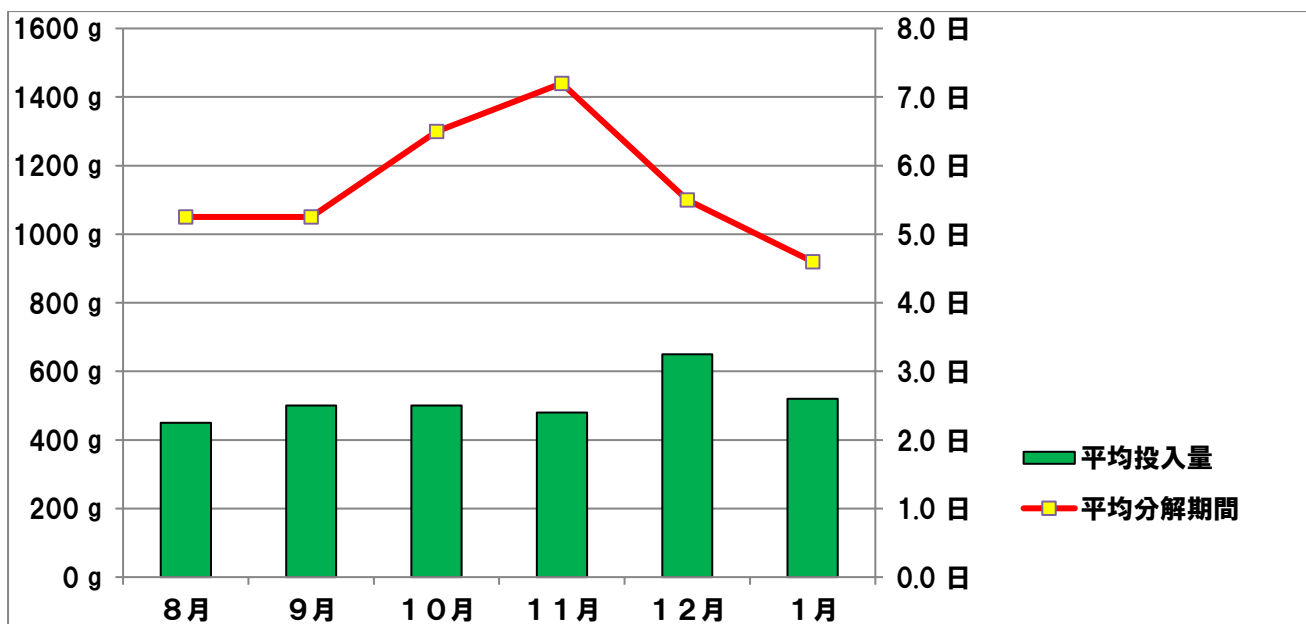
2016.1.17

エ 一週間あたりの燃やすごみの排出量の変化

キエーロ利用前 Mサイズ2袋 → キエーロ利用後 Sサイズ1袋

<月別集計表>

	8月	9月	10月	11月	12月	1月	合計
投入回数	4回	4回	4回	5回	2回	5回	24回
合計投入量	1800g	2000g	2000g	2400g	1300g	2600g	12100g
平均投入量	450g	500g	500g	480g	650g	520g	504g
平均分解期間	5.3日	5.3日	6.5日	7.2日	5.5日	4.6日	5.7日



投入日	分解日	分解期間	投入量	投入物
8月2日	8月7日	5日	400g	すいかの皮、えだまめ、ドレッシング
8月10日	8月15日	5日	500g	卵の殻、キャベツの芯
8月23日	8月28日	5日	400g	キャベツ、なしの芯
8月25日	8月31日	6日	500g	茶殻
9月12日	9月16日	4日	500g	野菜くず
9月16日	9月21日	5日	500g	廃油 残飯
9月21日	9月27日	6日	500g	パン 野菜くず
9月26日	10月2日	6日	500g	野菜くず コーヒー
10月5日	10月11日	6日	500g	野菜くず 油
10月9日	10月16日	7日	500g	茶殻 野菜くず
10月14日	10月21日	7日	500g	残飯 野菜くず
10月17日	10月23日	6日	500g	野菜くず コーヒー粉
11月1日	11月6日	5日	500g	野菜くず
11月7日	11月16日	9日	500g	油 野菜くず
11月12日	11月19日	7日	500g	残飯 野菜くず
11月16日	11月24日	8日	500g	野菜くず
11月23日	11月30日	7日	400g	残飯

12月6日	12月12日	6日	800g	みかん
12月22日	12月27日	5日	500g	油 残飯
1月4日	1月8日	4日	500g	野菜くず
1月9日	1月14日	5日	500g	油 残飯
1月13日	1月17日	4日	500g	野菜くず
1月18日	1月23日	5日	600g	油 野菜くず
1月22日	1月27日	5日	500g	野菜くず

⑧ H氏（6人世帯）

ア 困ったことや気になること

- ・湿った方がよいと考え、雨の日に蓋を開けておいたら土がドブ臭くなった。分解されただかどうか分かりにくい。蚊が来るのでよく観察できなかった。（8月）
- ・土を掘ると蟻程度の大きさの虫がざわざわと出てきた。分解した分からなくなったため、2週間土を休ませ、使い方を学び直した。（9月）
- ・分解が寒さのためか進まない。水分も加えなかったので、乾燥気味だったのも原因かもしれない。（1月）

イ 分解されなかったもの、されにくかったもの

- ・ぶどうの房、こんぶ（9月）
- ・ぶどうの房はひと月経っても残っていた（10月）
- ・冬瓜の皮、みかんの皮、キャベツの芯（11月）
- ・半年前の肉の骨、リンゴの皮（1月）

ウ その他

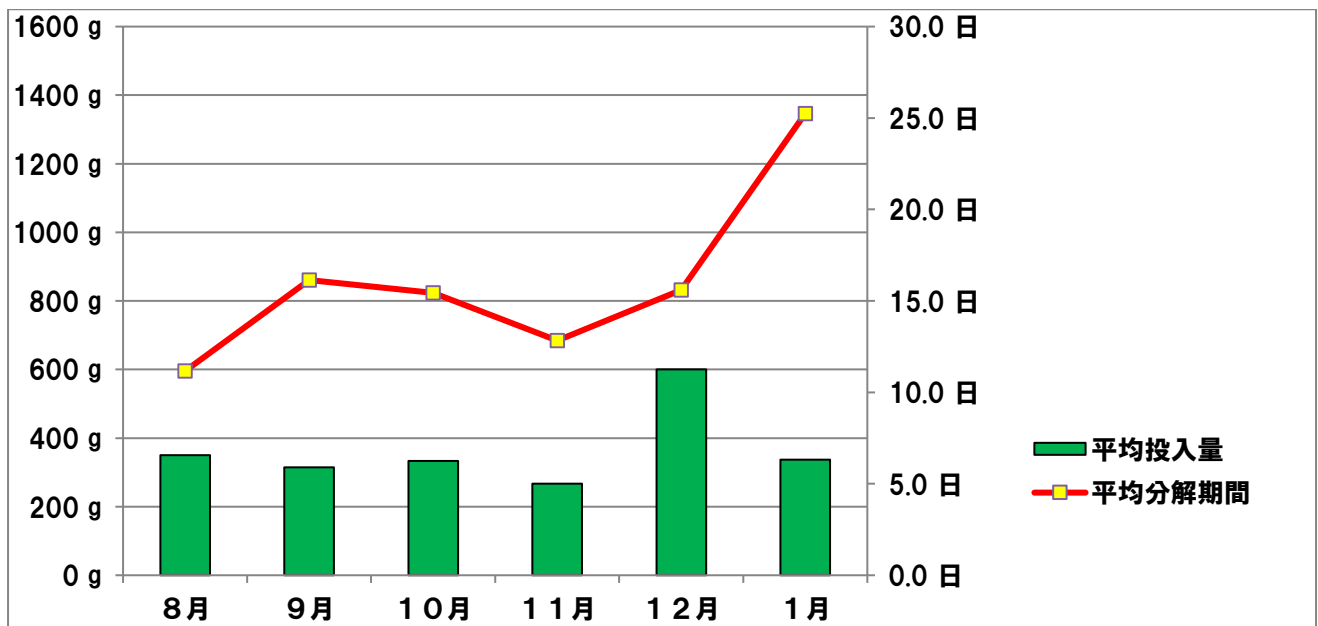
- ・発酵が進むようにぬかやとぎ汁、落ち葉を投入してみた。だんだん分解が早くなってきたと思う。（8月）
- ・2週間土を休ませたら、虫もいなくなり、土をほぐして、初めて「生ごみが消える」実感をした。生ごみは小さく切り刻む、深く埋める、土を混ぜる、土はさらさらにはほぐすが今までできていないことが分かった。（9月）
- ・一度土をよくほぐし、掘り起こして平らにして、分解が分かるよう場所を決め、投入してみた。（10月）
- ・分解に時間がかかるようになった。（11月）
- ・寒いと分解しない印象がある。白い菌糸が多く発生。農工大の学生によると良い状態とのことなのでうれしい。分解が進まないのも、とぎ汁を入れて様子を見ている。（12月）
- ・分解日数がよくわからなくなってしまった。そのため、投入を控えたりしていたが、冬は虫も臭いも気にならないので、分解が進まなくてもどんどん投入してもよかったと思う、ビデオのようにさらさらした土の状態では分解がはっきりと分かることがなかった。どうしてなのか知りたい（1月）

エ 一週間あたりの燃やすごみの排出量の変化

キエーロ利用前 Mサイズ1袋 → キエーロ利用後 Sサイズ1袋

<月別集計表>

	8月	9月	10月	11月	12月	1月	合計
投入回数	6回	7回	9回	6回	5回	4回	37回
合計投入量	2100g	2200g	3000g	1600g	3000g	1350g	13250g
平均投入量	350 g	314 g	333 g	267 g	600 g	338 g	358 g
平均分解期間	11.2 日	16.1 日	15.4 日	12.8 日	15.6 日	25.3 日	16.1 日



投入日	分解日	分解期間	投入量	投入物
8月7日	8月24日	17日	500g	落葉 むか とぎ汁
8月9日	8月24日	15日	200g	野菜
8月14日	8月26日	12日	300g	野菜 とぎ汁
8月17日	8月29日	12日	200g	野菜 油
8月26日	9月1日	6日	500g	野菜 とぎ汁
8月30日	9月4日	5日	400g	野菜 とぎ汁
9月1日	9月27日	26日	300g	野菜 とぎ汁
9月4日	9月27日	23日	300g	野菜 煮物汁
9月6日	9月27日	21日	200g	野菜 とぎ汁
9月9日	9月27日	18日	400g	野菜 とぎ汁

9月13日	9月27日	14日	300g	野菜 とぎ汁
9月29日	10月5日	6日	400g	油 だしがら
9月30日	10月5日	5日	300g	野菜 とぎ汁
10月5日	10月24日	19日	200g	野菜くず
10月6日	10月24日	18日	400g	野菜くず とぎ汁
10月7日	10月24日	17日	200g	果物 野菜くず
10月8日	10月24日	16日	300g	果物 野菜くず
10月12日	10月30日	18日	400g	野菜くず 魚頭
10月13日	10月30日	17日	400g	野菜くず とぎ汁
10月14日	10月30日	16日	500g	果物 野菜くず とぎ汁
10月15日	10月30日	15日	200g	野菜くず みかん皮
10月31日	11月3日	3日	400g	油
11月1日	11月14日	13日	200g	野菜くず
11月2日	11月14日	12日	200g	野菜くず
11月3日	11月14日	11日	300g	野菜くず とぎ汁
11月15日	11月30日	15日	200g	野菜くず
11月20日	11月30日	10日	200g	野菜くず
11月30日	12月16日	16日	500g	野菜
12月1日	12月20日	19日	500g	野菜 とぎ汁
12月16日	1月5日	20日	300g	油
12月21日	1月5日	15日	200g	野菜の皮 魚のあら とぎ汁
12月23日	1月5日	13日	1,000g	とぎ汁
12月25日	1月5日	11日	1,000g	とぎ汁
1月5日	1月25日	20日	300g	野菜の皮 魚の骨・皮
1月21日	2月20日	30日	250g	野菜の皮 果物の皮
1月24日	2月20日	27日	300g	野菜の皮 果物の皮
1月27日	2月20日	24日	500g	揚油

⑨ I氏（2人世帯）

ア 困ったことや気になること

- ・気温が低くなったためか、土中に形あるものが残る傾向にある。（9月）
- ・ミルクの粉を入れたところ、次に投入するため掘った際に、虫がたくさん発生した。臭いもあった。（11月）
- ・天気の悪い日が続いたためか、土の表面がうっすら白くカビのような感じになってのでかき混ぜた。
- ・気温が低くなってから、野菜の外葉の大きいものは小さく切ったり、芯の部分は薄く切って投入しないと分解されず残っていることがありました。（12月）
- ・分解されず、残ってしまったものが目立つようになった。みかんの皮やキャベツの硬い葉などはそのまま青々と残っている。

イ 分解されなかったもの、されにくかったもの

- ・卵の殻、巨峰の枝（9月）
- ・キャベツの芯・外葉（10月）
- ・ネギの薄皮（11月）
- ・みかんの皮、野菜の芯（細かく切っても）（1月）

ウ その他

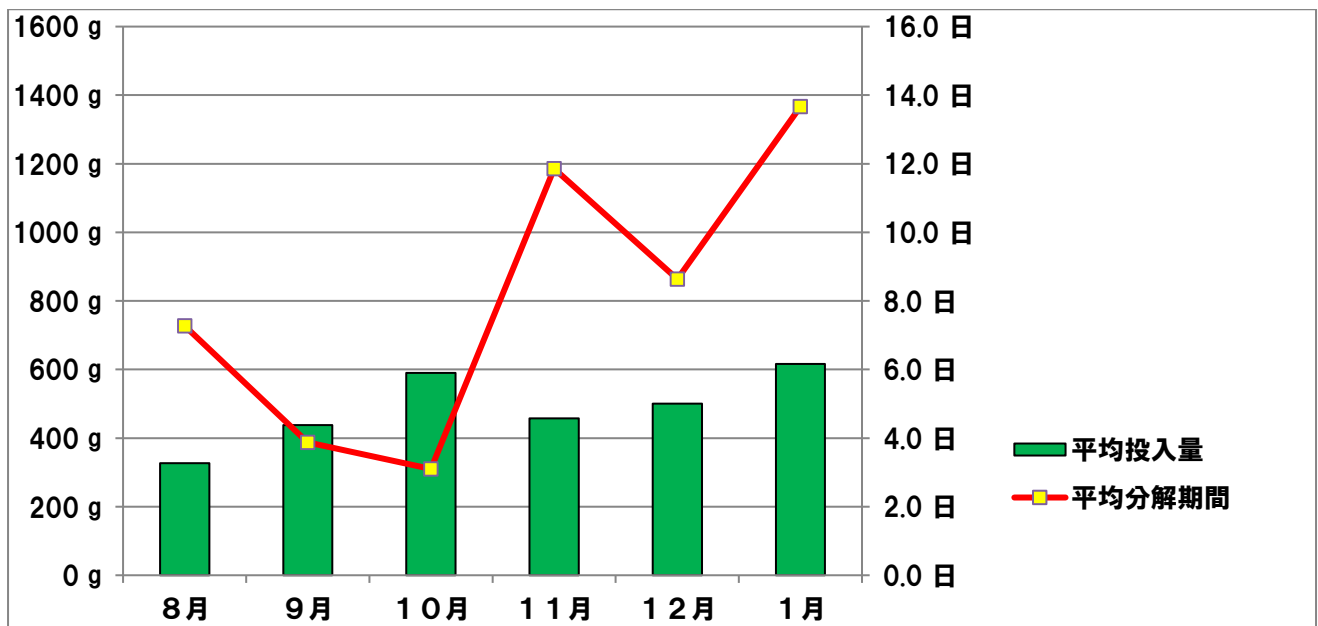
- ・いろいろなものを入れて、試しているがピーナツの一番外側の硬い殻も分解した。ぬかは散らして入れないと固まることが分かった。（9月）
- ・キャベツの葉やバナナの皮が残っていることがあるが、残っていても次の分を投入して良いとのことなので、そのようにしている。分解にかなり時間がかかるようになりました。（11月）
- ・キエーロの使い始めは夏がよいと思います。冬から始めると色々あり分解も遅いので、夏は驚くほどスムーズにいくので、入りやすいと思います。（12月）
- ・気温が低いせいか、一時ストック入れの中でも発酵することなく、そのままキエーロ行きになるため、分解に時間がかかるようになった。夏冬を経験し、だいたいの様子がわかり、キエーロ生活も身についた。年間33億円の多大な経費の削減へ向け、市民一人一人の努力によって大きな成果につながるとよい。（1月）

エ 一週間あたりの燃やすごみの排出量の変化

キエーロ利用前 Mサイズ1袋 → キエーロ利用後 SSサイズ1袋

<月別集計表>

	8月	9月	10月	11月	12月	1月	合計
投入回数	11回	8回	10回	7回	11回	6回	53回
合計投入量	3600g	3500g	5900g	3200g	5500g	3700g	25400g
平均投入量	327 g	438 g	590 g	457 g	500 g	617 g	479 g
平均分解期間	7.3 日	3.9 日	3.1 日	11.9 日	8.6 日	13.7 日	8.1 日



投入日	分解日	分解期間	投入量	投入物
8月1日	8月4日	3日	200g	野菜 うどん
8月3日	8月8日	5日	200g	野菜 茶葉
8月5日	8月11日	6日	400g	野菜 バナナの皮
8月8日	8月15日	7日	300g	野菜 そうめん
8月11日	8月18日	7日	300g	野菜 枝豆
8月15日	8月24日	9日	400g	野菜 トウモロコシの芯
8月18日	8月28日	10日	300g	かぼちゃ ぶどう バナナの皮
8月20日	8月30日	10日	300g	野菜 パン バナナの皮
8月24日	9月1日	8日	500g	野菜 魚の骨
8月28日	9月4日	7日	300g	果物の皮 トウモロコシの芯
8月30日	9月7日	8日	400g	野菜 米ぬか 焼きそば

9月1日	9月4日	3日	300g	野菜 魚骨
9月4日	9月7日	3日	400g	野菜 魚骨 ピーナツ殻
9月7日	9月13日	6日	300g	野菜 魚骨 ピーナツ殻 茶殻
9月13日	9月17日	4日	400g	野菜 魚骨
9月17日	9月22日	5日	500g	野菜 魚骨 天ぷら油 めか
9月22日	9月27日	5日	800g	野菜 魚骨
9月27日	9月30日	3日	400g	野菜 魚骨 パン
9月30日	10月2日	2日	400g	野菜 魚骨 天ぷら油
10月2日	10月5日	3日	500g	野菜くず 魚骨
10月5日	10月10日	5日	400g	野菜くず 魚骨 果物皮
10月10日	10月14日	4日	800g	野菜くず 魚骨 果物皮 茶葉
10月14日	10月17日	3日	600g	野菜くず 食油 コーヒー
10月17日	10月19日	2日	400g	野菜くず 果物皮 米めか
10月19日	10月24日	5日	400g	野菜くず 果物皮 粉ミルク
10月24日	10月26日	2日	1000g	野菜くず 果物皮 茶葉 油
10月26日	10月28日	2日	800g	野菜くず バナナ ミカン皮
10月28日	10月31日	3日	500g	野菜くず 茶葉 果物皮
10月31日	11月2日	2日	500g	野菜くず バナナの皮 茶葉
11月2日	11月16日	14日	600g	野菜くず 果物 茶葉
11月6日	11月20日	14日	400g	野菜くず 魚骨
11月9日	11月22日	13日	300g	野菜くず 果物の皮 茶葉
11月16日	11月28日	12日	800g	野菜くず 果物の皮 油
11月20日	11月29日	9日	400g	野菜くず 果物 コーヒー
11月22日	12月3日	11日	300g	野菜くず 果物 茶葉
11月29日	12月9日	10日	400g	野菜 茶葉 バナナ りんご皮
12月3日	12月11日	8日	800g	野菜 茶殻 果物
12月7日	12月14日	7日	500g	野菜 果物 食用油
12月9日	12月19日	10日	500g	野菜 果物 食用油
12月11日	12月20日	9日	400g	野菜 果物 食用油
12月14日	12月24日	10日	600g	野菜 果物 食用油
12月19日	12月25日	6日	800g	野菜 果物 食用油 魚骨
12月20日	12月27日	7日	400g	野菜 果物 食用油 茶殻
12月24日	12月30日	6日	300g	野菜 果物 魚骨
12月25日	1月4日	10日	300g	野菜 果物 魚骨 油
12月27日	1月8日	12日	400g	野菜 果物 魚骨 茶葉
12月30日	1月9日	10日	500g	野菜 果物 魚骨 茶葉

1月4日	1月15日	11日	800g	野菜 魚 エビの殻
1月8日	1月20日	12日	600g	野菜 魚 エビの殻
1月9日	1月26日	17日	400g	野菜 魚 エビの殻 魚骨 茶殻
1月15日	1月31日	16日	500g	野菜 魚 エビの殻
1月20日	2月2日	13日	600g	野菜 魚 茶殻
1月26日	2月8日	13日	800g	野菜 魚 ミカン皮

⑩ J氏（6人世帯）

ア 困ったことや気になること

・設置した場所が砂利の駐車場の隅でした。柔らかい土の上でキエーロの重みで傾いてきた。設置する時に下にブロックなどを置いておけばよかった。一ヶ月近く使った頃より少し臭いを感じたがスコップでかき混ぜる時にならない。（8月）

・雨上がりなどは湿気をなくすために、キエーロの蓋を開けて風通しを良くしてみたがふたは閉めっぱなしにしておいた方が、土の温度も上がり、早く分解されるような気がする。雨にあてない、小動物が入らないようにするために蓋を付けたといっていたが、早く分解させるためにも閉めておいた方がよいのではないかと思った。（9月）

・魚を入れたときなどは、多少土が臭う場合があったが、時間が経つと気にならなくなる。（9月）

・10月3日にハエの幼虫を発見した。いつも通り空気を入れるためにかき混ぜたために、キエーロ全体に虫が広がってしまった。殺虫剤や熱湯をかけたがなかなか効果がなかった。一番良い方法としては。虫のいる場所に直接熱湯をかける方法が一番良いと思う。虫が発生した理由は魚や肉などの動物性の生ごみだと思っていたがかぼちゃの中にいたので驚いた。（10月）

・うじが出てきたことから、一月近く使用してなかったが気温が低くなったことでほとんどうじは見られなくなった。再開後は順調に分解しているが、分解までの時間がかかるようになった。（11月）

・虫を発生させないように気を遣っていたが、また虫が出てきてしまった。12月24日に入れて以降はキエーロを使っていない。原因は、十分に分解していないのにキエーロに生ごみを入れてときに、残った食物が土の上にあったことが原因だと思われる。二度目ということで、これが生物が生きていくための良い環境であるということで良い風にとらえて、自然なこととして受け止める。（12月）

・雪が降ったりと寒い日が続き、普段より使用する機会が少なかった。油を混入してみたり、キエーロの中をかき混ぜてみた。一度だけ何か動物が入ったような後もあった。（1月）

イ 分解されなかったもの、されにくかったもの

- ・ぶどうの皮、すいか皮、生にんじんの頭（8月）
- ・みかん、さんまの骨（9月）
- ・かぼちゃ（10月）
- ・大根の皮（11月）
- ・キャベツの芯（12月）
- ・リンゴの芯（1月）

ウ その他

・ずいぶん生ごみが少なくなったことが嬉しく思う。まだ、園芸用に土を使ったことがないので、もう少し使用してから使ってみて、どんな植物が成長するか実験してみたい。掘り起こしたらもやしが出てきてびっくりした。(8月)

・キエーロを使い始めてから、本当に生ごみが少なくなっており助かっている。5人家族なので食事の残飯が多く、いつも回収袋がいっぱいになるが、生ごみが減ったことで量が少ない小型の袋で対応でき、減量したことが実感できることが良い。キエーロに生ごみを投入することが面倒と思う人もいるかと思うが、自分は苦にならない。次回はキエーロの土を使って、パンジーを植えてみる。(9月)

・二日間にかけて、キエーロの土を全部出して、レジャーシートに広げ、虫を見つけては一匹一匹熱湯をかけて殺した。一か月近く使用を休止したが、ごみの量が増えたことを実感した。(10月)

・ウジ虫発生予防のために、キエーロに生ごみを投入する直前に保存容器の中に直接沸騰したお湯を入れて。消毒してから投入するようにしている。(11月)

・キエーロの土を使って育てたパンジーはとてもよく育っている。あと一か月でモニターも終了するが、キエーロはとても良いものなので、続けて使っていこうと思う。(12月)

・12月に発生したウジ虫は気温が低くなったためか、自然といなくなった。(1月)

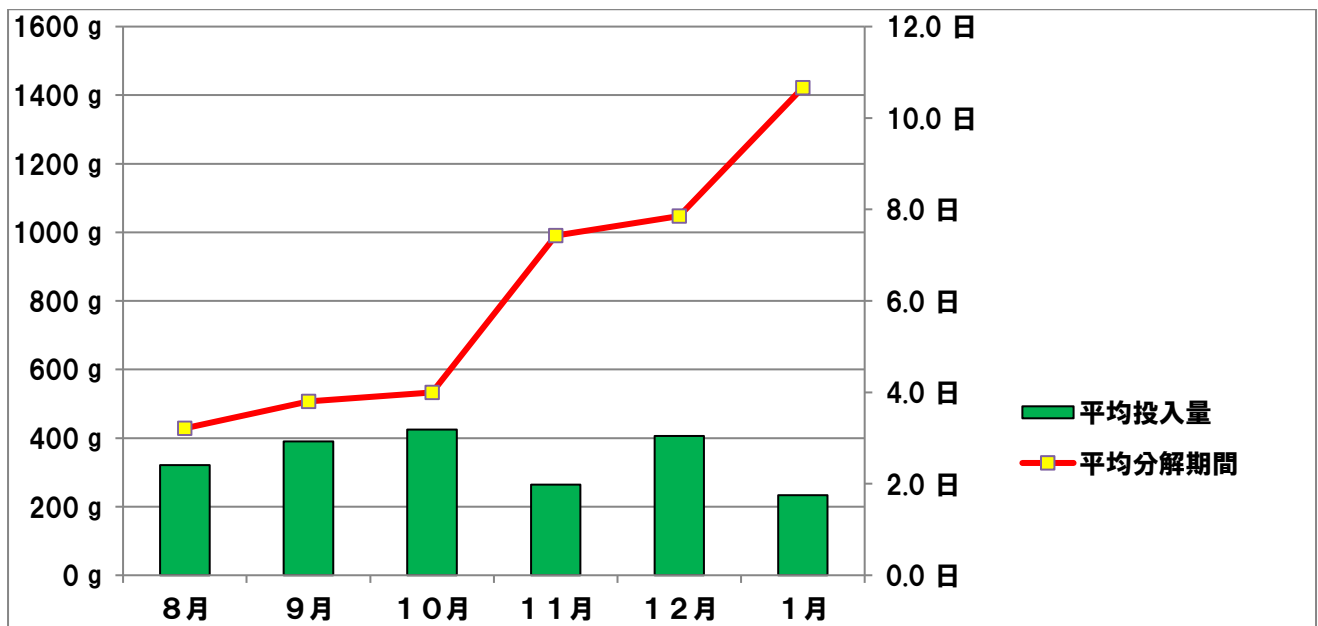
エ 一週間あたりの燃やすごみの排出量の変化

キエーロ利用前 Mサイズ2袋 → キエーロ利用後 Sサイズ2袋



<月別集計表>

	8月	9月	10月	11月	12月	1月	合計
投入回数	14回	15回	4回	7回	7回	3回	50回
合計投入量	4500g	5850g	1700g	1850g	2840g	700g	17440g
平均投入量	321 g	390 g	425 g	264 g	406 g	233 g	349 g
平均分解期間	3.2 日	3.8 日	4.0 日	7.4 日	7.9 日	10.7 日	6.2 日



投入日	分解日	分解期間	投入量	投入物
8月1日	8月4日	3日	200g	うどん 米 茶葉 パナナ パン ソーセージ
8月3日	8月7日	4日	500g	うどん 味噌汁 米 卵焼き 茶葉 野菜
8月6日	8月9日	3日	200g	スイカ皮 米 野菜
8月8日	8月12日	4日	200g	ゆで卵 野菜
8月10日	8月15日	5日	400g	米 刺身 コロッケ 茶葉 スイカ皮 野菜
8月13日	8月16日	3日	400g	米 サバ 茶葉 野菜
8月16日	8月19日	3日	600g	カレーうどん スイカ皮 茶葉 米
8月17日	8月21日	4日	200g	キムチ 豚肉 茶葉 野菜
8月19日	8月21日	2日	300g	茶葉 かぼちゃ なし皮

8月23日	8月26日	3日	300g	ぶどう皮 豚肉 茶葉
8月24日	8月26日	2日	400g	スイカ皮 カレー 茶葉
8月26日	8月29日	3日	300g	納豆 米 魚 茶葉
8月28日	8月31日	3日	150g	スイカ皮 米 茶葉
8月30日	9月2日	3日	350g	おでん こんにゃく さんま
9月2日	9月6日	4日	300g	とうふ 野菜皮 魚
9月4日	9月7日	3日	350g	茶殻 ごぼう さといも すきやき
9月6日	9月9日	3日	300g	白菜 卵 米 野菜炒め
9月7日	9月12日	5日	300g	米 ハム うどん 茶葉
9月9日	9月12日	3日	400g	お好み焼き 大根皮 ビスク
9月12日	9月15日	3日	400g	パン 茶葉 魚 野菜
9月15日	9月19日	4日	300g	シリアル ご飯 刺身 野菜
9月19日	9月22日	3日	300g	ごはん 鶏肉 野菜 みかん
9月19日	9月23日	4日	500g	乾麺
9月20日	9月26日	6日	200g	野菜 まんじゅう
9月22日	9月27日	5日	400g	カレー 刺身 米 茶葉
9月23日	9月27日	4日	500g	茶葉 冷麺 野菜 梨
9月26日	9月30日	4日	600g	ぎょうざ 味噌汁 サバ
9月27日	9月30日	3日	500g	パスタ ヨーグルト バナナ 茶葉
9月30日	10月3日	3日	500g	モツ煮 味噌汁 茶葉 みかん
10月3日	10月8日	5日	500g	うどん 野菜くず パン 茶葉 なし バナナ
10月7日	10月11日	4日	200g	茶葉 ご飯 なし皮 みかん皮
10月8日	10月13日	5日	500g	さんま かぼちゃ煮物 バナナ皮 きゃべつ なす ご飯 柿
10月11日	10月13日	2日	500g	柿 鶏肉 きゃべつ 茶葉 ティーパック ご飯
11月9日	11月15日	6日	200g	茶葉 柿 キャベツ
11月11日	11月18日	7日	250g	柿 刺身 大根皮 茶葉 肉まん リンゴ皮
11月18日	11月26日	8日	250g	野菜炒め 納豆 豆腐 もやし 茶葉
11月21日	11月29日	8日	200g	茶葉 野菜炒め 焼き芋 ヨーグルト
11月22日	11月29日	7日	200g	キャベツ サラダ もやし さといも 茶葉
11月26日	12月5日	9日	250g	茶葉 焼きそば もやし パン
11月29日	12月6日	7日	500g	ほうとう リンゴ ミカン皮
12月5日	12月13日	8日	250g	ソーセージ パン 茶殻 白菜 にんじん
12月8日	12月16日	8日	490g	パン さといも うどん にんじん ハンバーグ

12月13日	12月19日	6日	300g	パン 焼きそば 野菜炒め
12月16日	12月24日	8日	400g	スパゲティ 野菜 コロッケ
12月19日	12月29日	10日	500g	サラダ だいこん キャベツ ホウレンソウ 白菜
12月22日	12月30日	8日	550g	パン 米 茶殻 うどん しらたき もやし
12月24日	12月31日	7日	350g	パン ぎょうざ 野菜 パン
1月10日	1月23日	13日	400g	オムレツ(ひき肉、卵、じゃがいも) レタス
1月13日	1月24日	11日	150g	ぎょうざ 米
1月23日	1月31日	8日	150g	サラダ ごはん

(2) 月別集計

① 8月分

合計投入量(g)	42,476g
平均投入量(g/回)	461.7g/回
平均分解期間(日)	4.9日

モニタ一	投入日	分解日	期間	投入量
A	8月1日	8月4日	3日	500g
	8月6日	8月8日	2日	100g
	8月9日	8月16日	7日	500g
	8月13日	8月16日	3日	300g
	8月16日	8月23日	7日	100g
	8月19日	8月23日	4日	100g
	8月23日	8月29日	6日	100g
B	8月1日	8月4日	3日	500g
	8月4日	8月6日	2日	500g
	8月5日	8月8日	3日	500g
	8月8日	8月11日	3日	500g
	8月11日	8月13日	2日	500g
	8月12日	8月14日	2日	500g
	8月14日	8月17日	3日	500g
	8月17日	8月21日	4日	500g
	8月19日	8月22日	3日	500g
	8月21日	8月24日	3日	500g
	8月21日	8月24日	3日	500g
	8月22日	8月24日	2日	500g
	8月24日	8月26日	2日	500g
	8月27日	8月29日	2日	500g
	8月29日	8月31日	2日	500g
C	8月4日	8月7日	3日	700g

	8月7日	8月14日	7日	600g
	8月9日	8月17日	8日	1,100g
	8月14日	8月20日	6日	900g
	8月20日	8月23日	3日	800g
	8月27日	8月31日	4日	700g
	8月31日	9月4日	4日	800g
D	8月2日	8月5日	3日	28g
	8月5日	8月10日	5日	62g
	8月8日	8月14日	6日	186g
	8月11日	8月15日	4日	185g
	8月16日	8月20日	4日	70g
	8月18日	8月22日	4日	300g
	8月20日	8月24日	4日	580g
	8月22日	8月25日	3日	130g
	8月25日	8月28日	3日	630g
	8月26日	8月28日	2日	620g
	8月29日	9月1日	3日	380g
E	8月2日	8月5日	3日	400g
	8月5日	8月8日	3日	400g
	8月9日	8月12日	3日	400g
	8月12日	8月16日	4日	665g
	8月16日	8月21日	5日	600g
	8月21日	8月23日	2日	540g
	8月23日	9月2日	10日	900g
F	8月1日	8月6日	5日	200g
	8月3日	8月9日	6日	500g
	8月6日	8月11日	5日	500g
	8月8日	8月15日	7日	500g
	8月11日	8月18日	7日	1,500g
	8月15日	8月21日	6日	1,000g
	8月18日	8月24日	6日	900g
	8月21日	8月28日	7日	800g
	8月24日	9月1日	8日	700g
	8月28日	9月3日	6日	2,000g
G	8月2日	8月7日	5日	400g
	8月10日	8月15日	5日	500g

	8月23日	8月28日	5日	400g
	8月25日	8月31日	6日	500g
H	8月7日	8月24日	17日	500g
	8月9日	8月24日	15日	200g
	8月14日	8月26日	12日	300g
	8月17日	8月29日	12日	200g
	8月26日	9月1日	6日	500g
	8月30日	9月4日	5日	400g
I	8月1日	8月4日	3日	200g
	8月3日	8月8日	5日	200g
	8月5日	8月11日	6日	400g
	8月8日	8月15日	7日	300g
	8月11日	8月18日	7日	300g
	8月15日	8月24日	9日	400g
	8月18日	8月28日	10日	300g
	8月20日	8月30日	10日	300g
	8月24日	9月1日	8日	500g
	8月28日	9月4日	7日	300g
	8月30日	9月7日	8日	400g
J	8月1日	8月4日	3日	200g
	8月3日	8月7日	4日	500g
	8月6日	8月9日	3日	200g
	8月8日	8月12日	4日	200g
	8月10日	8月15日	5日	400g
	8月13日	8月16日	3日	400g
	8月16日	8月19日	3日	600g
	8月17日	8月21日	4日	200g
	8月19日	8月21日	2日	300g
	8月23日	8月26日	3日	300g
	8月24日	8月26日	2日	400g
	8月26日	8月29日	3日	300g
	8月28日	8月31日	3日	150g
	8月30日	9月2日	3日	350g

② 9月分

合計投入量(g)	45,270g
平均投入量(g/回)	514.4g/回
平均分解期間(日)	5.0日

モニタ一	投入日	分解日	期間	投入量
A	9月7日	9月12日	5日	100g
	9月13日	9月19日	6日	1,500g
	9月15日	9月19日	4日	800g
	9月17日	9月22日	5日	1,500g
	9月23日	9月26日	3日	1,000g
	9月26日	9月30日	4日	800g
	9月27日	9月30日	3日	800g
B	9月1日	9月3日	2日	500g
	9月3日	9月6日	3日	500g
	9月6日	9月9日	3日	500g
	9月9日	9月11日	2日	500g
	9月10日	9月12日	2日	500g
	9月11日	9月13日	2日	500g
	9月13日	9月15日	2日	500g
	9月15日	9月17日	2日	700g
	9月18日	9月19日	1日	500g
	9月19日	9月21日	2日	500g
	9月21日	9月22日	1日	500g
	9月23日	9月24日	1日	500g
	9月24日	9月26日	2日	500g
	9月26日	9月29日	3日	500g
	9月29日	10月2日	3日	500g
9月30日	10月2日	2日	500g	
C	9月4日	9月8日	4日	700g
	9月7日	9月11日	4日	650g

	9月15日	9月23日	8日	500g
	9月23日	10月1日	8日	730g
	9月30日	10月3日	3日	450g
D	9月1日	9月6日	5日	430g
	9月4日	9月11日	7日	250g
	9月8日	9月11日	3日	70g
	9月11日	9月15日	4日	230g
	9月12日	9月15日	3日	160g
	9月16日	9月20日	4日	320g
	9月23日	9月28日	5日	250g
	9月27日	9月30日	3日	480g
E	9月2日	9月5日	3日	500g
	9月5日	9月7日	2日	600g
	9月7日	9月13日	6日	400g
	9月13日	9月19日	6日	600g
	9月19日	9月23日	4日	600g
	9月23日	9月28日	5日	600g
	9月28日	10月3日	5日	1200g
F	9月3日	9月8日	5日	1000g
	9月6日	9月10日	4日	700g
	9月8日	9月15日	7日	800g
	9月10日	9月15日	5日	500g
	9月12日	9月18日	6日	700g
	9月15日	9月20日	5日	300g
	9月18日	9月25日	7日	700g
	9月20日	9月28日	8日	500g
	9月22日	9月28日	6日	700g
	9月25日	10月1日	6日	700g
	9月28日	10月5日	7日	700g
G	9月12日	9月16日	4日	500g
	9月16日	9月21日	5日	500g
	9月21日	9月27日	6日	500g
	9月26日	10月2日	6日	500g
H	9月1日	9月27日	26日	300g
	9月4日	9月27日	23日	300g
	9月6日	9月27日	21日	200g

	9月9日	9月27日	18日	400g
	9月13日	9月27日	14日	300g
	9月29日	10月5日	6日	400g
	9月30日	10月5日	5日	300g
I	9月1日	9月4日	3日	300g
	9月4日	9月7日	3日	400g
	9月7日	9月13日	6日	300g
	9月13日	9月17日	4日	400g
	9月17日	9月22日	5日	500g
	9月22日	9月27日	5日	800g
	9月27日	9月30日	3日	400g
	9月30日	10月2日	2日	400g
J	9月2日	9月6日	4日	300g
	9月4日	9月7日	3日	350g
	9月6日	9月9日	3日	300g
	9月7日	9月12日	5日	300g
	9月9日	9月12日	3日	400g
	9月12日	9月15日	3日	400g
	9月15日	9月19日	4日	300g
	9月19日	9月22日	3日	300g
	9月19日	9月23日	4日	500g
	9月20日	9月26日	6日	200g
	9月22日	9月27日	5日	400g
	9月23日	9月27日	4日	500g
	9月26日	9月30日	4日	600g
	9月27日	9月30日	3日	500g
	9月30日	10月3日	3日	500g

③ 10月分

合計投入量(g)	46,190g
平均投入量(g/回)	624.2g/回
平均分解期間(日)	6.7日

モニタ一	投入日	分解日	期間	投入量
A	10月3日	10月7日	4日	800g
	10月4日	10月7日	3日	1000g
	10月8日	10月12日	4日	1000g
	10月12日	10月18日	6日	1500g
	10月15日	10月25日	10日	1000g
	10月18日	10月31日	13日	200g
	10月25日	11月8日	14日	1000g
	10月31日	11月8日	8日	1200g
B	10月4日	10月10日	6日	500g
	10月7日	10月10日	3日	500g
	10月15日	10月23日	8日	500g
	10月18日	10月23日	5日	400g
	10月21日	10月28日	7日	500g
	10月24日	10月28日	4日	400g
	10月25日	10月29日	4日	500g
	10月28日	11月5日	8日	500g
	10月31日	11月5日	5日	500g
C	10月4日	10月7日	3日	550g
	10月9日	10月13日	4日	300g
	10月15日	10月21日	6日	550g
	10月21日	10月26日	5日	300g
	10月26日	10月31日	5日	350g
	10月30日	11月3日	4日	500g
D	10月1日	10月5日	4日	420g
	10月3日	10月6日	3日	250g

	10月6日	10月11日	5日	200g
	10月8日	10月14日	6日	400g
	10月13日	10月17日	4日	320g
	10月15日	10月20日	5日	250g
	10月17日	10月24日	7日	500g
	10月20日	10月27日	7日	620g
	10月23日	10月30日	7日	980g
	10月27日	11月2日	6日	420g
	10月28日	11月5日	8日	280g
E	10月3日	10月7日	4日	700g
	10月7日	10月13日	6日	900g
	10月13日	10月18日	5日	700g
	10月18日	10月23日	5日	700g
	10月23日	10月31日	8日	600g
	10月31日	11月3日	3日	900g
F	10月1日	10月9日	8日	1000g
	10月5日	10月12日	7日	800g
	10月9日	10月18日	9日	1200g
	10月12日	10月18日	6日	1200g
	10月18日	10月25日	7日	1800g
	10月25日	10月30日	5日	1900g
	10月30日	11月7日	8日	2000g
G	10月5日	10月11日	6日	500g
	10月9日	10月16日	7日	500g
	10月14日	10月21日	7日	500g
	10月17日	10月23日	6日	500g
H	10月5日	10月24日	19日	200g
	10月6日	10月24日	18日	400g
	10月7日	10月24日	17日	200g
	10月8日	10月24日	16日	300g
	10月12日	10月30日	18日	400g
	10月13日	10月30日	17日	400g
	10月14日	10月30日	16日	500g
	10月15日	10月30日	15日	200g
	10月31日	11月3日	3日	400g
I	10月2日	10月5日	3日	500g

	10月5日	10月10日	5日	400g
	10月10日	10月14日	4日	800g
	10月14日	10月17日	3日	600g
	10月17日	10月19日	2日	400g
	10月19日	10月24日	5日	400g
	10月24日	10月26日	2日	1000g
	10月26日	10月28日	2日	800g
	10月28日	10月31日	3日	500g
	10月31日	11月2日	2日	500g
J	10月3日	10月8日	5日	500g
	10月7日	10月11日	4日	200g
	10月8日	10月13日	5日	500g
	10月11日	10月13日	2日	500g

④ 11月分

合計投入量(g)	37,340g
平均投入量(g/回)	632.9g/回
平均分解期間(日)	9.1日

モニタ一	投入日	分解日	期間	投入量
A	11月8日	11月21日	13日	1,500g
	11月11日	11月21日	10日	1,000g
	11月15日	11月28日	13日	2,500g
	11月21日	12月5日	14日	1,500g
	11月23日	12月6日	13日	1,000g
	11月28日	12月6日	8日	1,000g
B	11月5日	11月21日	16日	250g
	11月11日	11月21日	10日	250g
	11月17日	11月23日	6日	300g
	11月21日	11月28日	7日	400g
	11月27日	12月3日	6日	400g
C	11月5日	11月9日	4日	400g
	11月10日	11月15日	5日	500g
	11月17日	11月22日	5日	600g
	11月22日	11月27日	5日	450g
	11月28日	12月5日	7日	300g
D	11月8日	11月13日	5日	680g
	11月10日	11月15日	5日	510g
	11月14日	11月19日	5日	150g
	11月16日	11月23日	7日	300g
	11月19日	11月28日	9日	250g
	11月23日	11月30日	7日	500g
	11月26日	12月4日	8日	550g
	11月28日	12月7日	9日	500g
E	11月2日	11月8日	6日	1000g

	11月8日	11月15日	7日	1000g
	11月15日	11月29日	14日	1000g
	11月22日	12月6日	14日	800g
	11月29日	12月6日	7日	1200g
F	11月7日	11月16日	9日	2000g
	11月16日	11月28日	12日	2000g
	11月28日	12月5日	7日	2000g
G	11月1日	11月6日	5日	500g
	11月7日	11月16日	9日	500g
	11月12日	11月19日	7日	500g
	11月16日	11月24日	8日	500g
	11月23日	11月30日	7日	400g
H	11月1日	11月14日	13日	200g
	11月2日	11月14日	12日	200g
	11月3日	11月14日	11日	300g
	11月15日	11月30日	15日	200g
	11月20日	11月30日	10日	200g
	11月30日	12月16日	16日	500g
I	11月2日	11月16日	14日	600g
	11月6日	11月20日	14日	400g
	11月9日	11月22日	13日	300g
	11月16日	11月28日	12日	800g
	11月20日	11月29日	9日	400g
	11月22日	12月3日	11日	300g
	11月28日	12月7日	9日	1200g
	11月29日	12月9日	10日	400g
J	11月9日	11月15日	6日	200g
	11月11日	11月18日	7日	250g
	11月15日	11月21日	6日	300g
	11月18日	11月26日	8日	250g
	11月21日	11月29日	8日	200g
	11月22日	11月29日	7日	200g
	11月26日	12月5日	9日	250g
	11月29日	12月6日	7日	500g

⑤ 12月分

合計投入量(g)	36,790g
平均投入量(g/回)	681.3g/回
平均分解期間(日)	10.0日

モニター	投入日	分解日	期間	投入量
A	12月6日	12月20日	14日	1,200g
	12月13日	12月27日	14日	1,500g
	12月20日	12月31日	11日	1,500g
	12月27日	1月11日	15日	2,000g
	12月31日	1月11日	11日	1,500g
B	12月1日	12月8日	7日	350g
	12月5日	12月12日	7日	400g
	12月10日	12月17日	7日	450g
	12月14日	12月21日	7日	300g
	12月18日	12月25日	7日	400g
	12月22日	12月30日	8日	400g
	12月25日	1月2日	8日	400g
C	12月8日	12月16日	8日	400g
	12月19日	12月27日	8日	700g
D	12月1日	12月10日	9日	650g
	12月8日	12月17日	9日	900g
	12月13日	12月26日	13日	400g
	12月17日	12月26日	9日	700g
	12月20日	1月3日	14日	500g
	12月26日	1月11日	16日	600g
	12月30日	1月10日	11日	400g
	12月31日	1月16日	16日	300g
E	12月6日	12月13日	7日	1,000g
	12月13日	12月23日	10日	1,000g
	12月23日	12月27日	4日	1,200g
	12月27日	1月14日	18日	1,000g
F	12月5日	12月16日	11日	1,000g

	12月16日	12月27日	11日	1,000g
	12月27日	1月9日	13日	2,000g
G	12月6日	12月12日	6日	800g
	12月22日	12月27日	5日	500g
H	12月1日	12月20日	19日	500g
	12月16日	1月5日	20日	300g
	12月21日	1月5日	15日	200g
	12月23日	1月5日	13日	1,000g
	12月25日	1月5日	11日	1,000g
I	12月3日	12月11日	8日	800g
	12月7日	12月14日	7日	500g
	12月9日	12月19日	10日	500g
	12月11日	12月20日	9日	400g
	12月14日	12月24日	10日	600g
	12月19日	12月25日	6日	800g
	12月20日	12月27日	7日	400g
	12月24日	12月30日	6日	300g
	12月25日	1月4日	10日	300g
	12月27日	1月8日	12日	400g
	12月30日	1月9日	10日	500g
J	12月5日	12月13日	8日	250g
	12月8日	12月16日	8日	490g
	12月13日	12月19日	6日	300g
	12月16日	12月24日	8日	400g
	12月19日	12月29日	10日	500g
	12月22日	12月30日	8日	550g
	12月24日	12月31日	7日	350g

⑥ 1月分

合計投入量(g)	21,150g
平均投入量(g/回)	587.5g/回
平均分解期間(日)	14.6日

モニター	投入日	分解日	期間	投入量
A	1月3日	1月31日	28日	1,000g
	1月11日	1月31日	20日	1,000g
B	1月17日	-		250g
	1月23日	-		250g
	1月28日	-		300g
C	12月27日	1月12日	16日	600g
	1月12日	1月30日	18日	600g
D	1月3日	1月16日	13日	500g
	1月10日	1月26日	16日	900g
	1月16日	1月30日	14日	800g
	1月21日	-		500g
	1月26日	-		400g
	1月30日	-		200g
E	1月17日	-		1,000g
	1月27日	-		1,000g
F	1月9日	1月29日	20日	1,000g
	1月17日	1月29日	12日	500g
	1月29日	-	-	2,000g
G	1月4日	1月8日	4日	500g
	1月9日	1月14日	5日	500g
	1月13日	1月17日	4日	500g
	1月18日	1月23日	5日	600g
	1月22日	1月27日	5日	500g
H	1月5日	1月25日	20日	300g
	1月21日	2月20日	30日	250g
	1月24日	2月20日	27日	300g
	1月27日	2月20日	24日	500g

I	1月4日	1月15日	11日	800g
	1月8日	1月20日	12日	600g
	1月9日	1月26日	17日	400g
	1月15日	1月31日	16日	500g
	1月20日	2月2日	13日	600g
	1月26日	2月8日	13日	800g
J	1月10日	1月23日	13日	400g
	1月13日	1月24日	11日	150g
	1月23日	1月31日	8日	150g

注：1月投入分については、報告書提出時点で分解できていないものは、分解までの期間を表示していない。ただし、12月以前に投入したもので分解期間が未記入のものについては、翌月の初回に投入した時点を分解が終了したと判断した。また、投入物の表記については報告書に記載された内容に準拠している。

